個07-001

注:課題番号を記入してください。

## 平成19年度 学術研究助成金成果物報告書

平成 21 年 4 月 16 日

日本大学総長 殿

氏 名 新井 勉

所属・資格 法学部・教授

1 種目   奨励研究/	人一般研究(個人)/一般研究	元(共同)/総合研究		注:該ヨ9る悝	日をひで囲んでください。
2 研究課題					
明治前期における裁判	削と政府の干渉				
3 研究組織(共同研 ・研究代表者	究・総合研究のみ該当しま	(す)			
• 研究分担者(役割	分担)				
4 学会発表等 (要旨	集の抜き刷り,発表原稿のコピー等	及び発表したことがわれ	いるものを添付	してください。)	
発表者名	学会名	発	表テーマ		発表年月
11 20 20					
NACIONAL MARIANTINI MARIANTINI MARIANTINI MARIANTINI MARIANTINI MARIANTINI MARIANTINI MARIANTINI MARIANTINI MA					
	(著書・雑誌・抜き刷り等を添付してく				
著者・執筆者	著書名・雑誌名		巻·号 74 巻 1	年月 H <b>20</b> 年5	出版社・発行所
新井 勉	明治前期における裁判干	渉(日本法字) 	号	月	日本大学法学会
	. (-)				

			[成果物9-2]
6 その他の発表 新聞掲載			
発表/掲載者名	新聞名(朝刊	·夕刊)	掲載年月日
,			
その他(ビデオ,	 CD, シナリオ, 写真, 舞台等)		
氏 名	提出物	内 容	数量
7 その他の成果	(下記のような成果があれば記入してくた	<b>さい。</b> )	
(知的財産権の取得)			
(外部資金の獲得)			
(外部員金の後付)			
(Manual and			
(他の研究への発展)	守の裁判干渉との絡みで、裁判官	の良八仏院も研究もファル	. よ、b. マい、ー・ユロロットロナル
	可の裁判干渉との給みで、裁判官 呆障や、広い意味の裁判所・裁判		
手を広げた結果、『日	本法学』74巻2号(平成20年	F7月発行)誌上、新井勉「明	月治後期における行政裁判
	字の身分保障を中心として―」を ・		5、平成19年度学術研究
別以並の病刊をりけ、	裁判干渉の研究に手をつけたお	陰です。	
(その他)			
,			
	,		

個07-002

注:課題番号を記入してください。

## 平成19年度 学術研究助成金成果物報告書

平成 21 年 6 月 /7 日

日本大学総長殿

 氏
 名
 新谷 眞人

 所属・資格
 法学部・教授

1 種 目 奨励研究	宅/一般研究(個人)/一般研究(共同)/総合研究 注:該当する種目				目を〇で囲んでください。
2 研究課題					
企業再編に伴う労働	生上の諸問題				
3 研究組織(共同研	f究・総合研究のみ該当しま	<b>きす</b> )			7,000
• 研究代表者					
	u / \ 4π \				
・研究分担者(役割	分担)				
4 学会発表等 (要旨	集の抜き刷り、発表原稿のコピー等	及び発表したことがわか	るものを添付	してください。)	
発表者名	学会名	1	テーマ		発表年月
新谷 眞人	日本労働法学会	倒産法制における 義と課題	分分働者代	表関与の意	平成 20 年 10 月
					-
5 著書・雑誌論文	(禁事・提手・共夫別の第十年は1 アノ	+**** コピ の担合は#	3#+++++ + = 1-	上かた年日ムケノーよっよって	ナのナエ仕してください
著者・執筆者	(著書・雑誌・抜き刷り等を添付してく 著書名・雑誌名)		巻・号	年月	出版社・発行所
新谷 眞人	日本労働法学会誌「倒産浴	法制における労働	113 号	H21.5	日本労働法学会
701'H 987'	者代表関与の意義と課題	]	110 1	1121.0	BAT MID I D

6 その他の発表 新聞掲載			
発表/掲載者名	新聞名 (朝刊・夕	FI)	掲載年月日
	シナリオ,写真,舞台等)		
氏 名	提出物	内 容 	数量
7 その他の成果 (下記の	ような成果があれば記入してください	(,)	
(知的財産権の取得)			
(外部資金の獲得)			
(他の研究への発展)			
(その他)			
, 5 - 1 - 7			

個 07-003

注:課題番号を記入してください。

#### 平成19年度 学術研究助成金成果物報告書

平成21年4月17日

日本大学総長 殿

氏 名 神 尾 真知 子



所属・資格\_\_\_ 法学部 教授

1 種目 奨励研究	一般研究(個人)/一般	研究(共同)/総合研究		注:該当する種	目を〇で囲んでください。
2 研究課題					
フランフ	スにおける育児の法的	保障と法解釈-社会(	保障法及で	<b>バ労働法から</b>	の法的分析
3 研究組織(共同研	究・総合研究のみ該当				
• 研究代表者	76 46 6 9 7 6 9 7 7 6 7				
・研究分担者(役割	分担)				
					PROBLEM TO THE RESIDENCE OF THE STATE OF THE
4 学会発表等 (要旨	集の抜き刷り,発表原稿のコピ	一等及び発表したことがわか	るものを添付	してください。)	
発表者名	学会名		テーマ		発表年月 2007 年 12 月 25
神尾真知子	第4回仕事と家庭の 立支援に関する研究会	フランスにおける	フランスにおける両立支援について		
	(厚生労働省)				
					3
	著書・雑誌・抜き刷り等を添付し				
著者・執筆者	著書名・雑誌		巻·号	年月 2008 年 3	出版社・発行所
神尾真知子	「フランスの男女職業		25 号	月	日仏女性研究学会
神尾真知子	「ファンスの育児親な 義塾大学法学部編『慶	木暇の権利性」(慶應 憂應の法律学公法Ⅱ』		2008年2 月	慶應義塾大学法学 部刊
	所収)				

6 その他の発表 新聞掲載			[[]]
発表/掲載者名	新聞名 (朝刊・夕	刊)	掲載年月日
その他(ビデオ,CD,	シナリオ、写真、舞台等)		
氏 名	提出物	内 容	数量
	ような成果があれば記入してください	١,)	
(知的財産権の取得)			
(外部資金の獲得)			
(外部員並の後付)			
(他の研究への発展)			
(その他)			

課題番号 個 07-004

注:課題番号を記入してください。

#### 平成19年度 学術研究助成金成果物報告書

平成 21 年 3 月 31 日

日本大学総長殿

氏	名_	倉	島		隆			
所属·	資格_	 法	学	部	•	教	授	島

1 種 目   奨励研究	/一般研究(個人)/一般研究	究(共同)/総合研	究	注:談当りる相	目をひで囲んで行さい。
2 研究課題	•				
A・シドニーの共和国	主義政体理論に関する一句	肝究 一その『智	宮廷の格言』	を中心に-	_
3 研究組織(共同研 ・研究代表者	究・総合研究のみ該当しま	ミす)			
• 柳九八衣有					
・研究分担者(役割	J分担)				
4 学会発表等 (要旨	 集の抜き刷り,発表原稿のコピー等	ひび発主したことがと	かるものを活け	してノゼキい)	
4 子云光衣守 (要目: 	学会名	T T	かるものを添り  表テーマ		発表年月
	十五石	7.			光及千万
なし 					
F 英書 - W + ** * * * * * * * * * * * * * * * *		ナッカー の担人に	<del>11日本と</del> - 1	トシェケリカトリー・ナーナンプ	+ 0+ 1 + 1 + 1 + 1 + 1 + 1 + 1 + 1 + 1 +
5 著書・雑誌論文 ( 著者・執筆者	著書・雑誌・抜き刷り等を添付してく 著書名・雑誌名。		巻・号	年月	出版社・発行所
倉島 隆	『A・シドニーの政体思			2008年6月	時潮社
<b>万叫</b> (宝				2000   071	
	1		1 1		1

			[风采初9-2
6 その他の発表 新聞掲載			
発表/掲載者名	新聞名 (朝刊·夕	FJ)	掲載年月日
なし	WILL A COLL >		13/2//
その他(ビデオ, CD,	シナリオ,写真,舞台等)		
氏 名	提出物	内 容	数量
なし			
7 その他の成果 (下記 <b>の</b>	ような成果があれば記入してください	。)	
 (知的財産権の取得)	4 1.2 (4.1) (4.7)	A-144-A-144-A-144-A-144-A-144-A-144-A-144-A-144-A-144-A-144-A-144-A-144-A-144-A-144-A-144-A-144-A-144-A-144-A	
とし			
(外部資金の獲得)			
(八山) 至 不 (公区)(八)			
(他の研究への発展)			
(その他)			
(-C 07)區)			

個07-006

注:課題番号を記入してください。

## 平成19年度 学術研究助成金成果物報告書

平成 2/ 年3 月18日

日本大学総長殿

ト記のとおり提出い	たしよす。				
1 種 目 奨励研究	:/一般研究(個人)/一般研究	 究(共同)/総合研究		注:該当する種	目を〇で囲んでください。
<ul><li>2 研究課題</li><li>アメリカを</li></ul>	金亲国連种制度	ティおける	植限	で配分!	上閏羽兩溪
	究・総合研究のみ該当しま				
4 学会発表等 (要旨:	集の抜き刷り,発表原稿のコピ一等	 及び発表したことがわか	るものを添付	してください。)	
発表者名	学会名	発表	長テーマ		発表年月
	A AND THE REPORT OF THE PROPERTY OF THE PROPER		dudum ek (filling elfeldtillunkfille elfens <b>i film ek</b> telen	resigio de al Circliffolio con e <mark>n del did</mark> enta <b>do de la Circlió de Sela de</b>	
A STATE OF THE STA		***************************************			
The state of the s		•••••••••••••••••••••••••••••••••••••••			
	The second secon	water the state of			
	Name of the State		drock poor on hit working keep to on his over 's half side over a	than form old 44, and some needs made in	CONTROL MATERIAL PROPERTY AND A STATE OF THE
		Adress of the Control	gregoria de la composição		
	著書・雑誌・抜き刷り等を添付してく				
著者・執筆者	著書名・雑誌名	/論文名	巻·号	年月	出版社・発行所
山图水和	日本法字		力3卷2岁	初归羽	日大学运行会
	PX分合强剧重和的 植农。配分日期	制多下口的的			
	植农。配分日图	可到到爱。			
		THE STATE OF THE S		na na filonol ( ) the CHE ( ) and ( )	***************************************
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		-		i	
			200000000000000000000000000000000000000	·	
	つ (司) 本) しずわかたので囲	し			

			[成果物9-2
<ul><li>その他の発表</li><li>新聞掲載</li></ul>			•
発表/掲載者名	新聞名 (朝刊・タ	刊)	掲載年月日
その他(ビデオ, CD,	シナリオ,写真,舞台等)		
氏 名	提出物	内 容	数量
		And Made and the second	
 7 その他の成果 (下記 <b>の</b> よ		<b>1</b> )	
(知的財産権の取得)			
			,
/ 51 dep.//pr A _ 6 Y#Z/F1			
(外部資金の獲得)			
/// o Tree o Tree			
(他の研究への発展)			
(その他)			

個07-007

注:課題番号を記入してください。

## 平成19年度 学術研究助成金成果物報告書

		E 01.		平	成 21 年	三 4 月	2 日
日	本大学総	長 殿	氏 名	エ	藤 聡		cn
							印
٦	「記のとおり提出い	たします	所属・資格_	12	去子部 · 作教	党	11.00
					〕注:該当する種	日本〇で囲く	でください
$\frac{1}{2}$	種 目 類別研究 研究課題	/ (一般研究(個人)) 一般研究	究(共同)/総合研究		在.数当9心程	<u> </u>	
	航空機事故にお	ける犠牲者家族対応に負	半う関係主体の義	務と責任			
3		究・総合研究のみ該当しる	ます)				
	・研究代表者						
	• 研究分担者(役割	分担)					
						1000	
4		集の抜き刷り、発表原稿のコピー等 	T		けしてください。)		
	発表者名	学会名		をテーマ		発表	年月
					·		
5	著書・雑誌論文	    落書・雑誌・抜き刷り等を添付して・		掲載されたこと	とが客観的にわかる	」 るものを添付し	てください。)
	著者・執筆者	著書名・雑誌名		巻·号	年月	出版社	・発行所
	工藤 聡一	法学紀要/アメリカ航 立法の生成。	空災害家族救済 と展開	50 巻	平成21年	日本大	学法学部
-							
					Į.		

その他(ビデオ、CD、シナリオ、写真、舞台等) 氏名 提出物 内容 数量  その他の成果 (下記のような成果があれば記入してください。) 知的財産権の取得)  外部資金の獲得)	新聞掲載 発表/掲載者名	新聞名 (朝刊・夕	刊)	掲載年月日
氏名 提出物 内容 数量  その他の成果 (下記のような成果があれば記入してください。) 知的財産権の取得)  外部資金の獲得)				The state of the s
氏名 提出物 内容 数量  その他の成果 (下記のような成果があれば記入してください。) 知的財産権の取得)  外部資金の獲得)				*****
氏 名 提出物 内 容 数 量  その他の成果 (下記のような成果があれば記入してください。) (知的財産権の取得) (外部資金の獲得)				
その他の成果 (下記のような成果があれば記入してください。) (知的財産権の取得) (外部資金の獲得)	その他(ビデオ, CD,	シナリオ,写真,舞台等)		
(知的財産権の取得) (外部資金の獲得) (他の研究への発展)	氏 名	提出物	内容	数量
(知的財産権の取得) (外部資金の獲得) (他の研究への発展)				
(知的財産権の取得) (外部資金の獲得) (他の研究への発展)				
(知的財産権の取得) (外部資金の獲得) (他の研究への発展)				
(他の研究への発展)	その他の成果 (下記の	ような成果があれば記入してください	, <b>,</b> , <sub>0</sub> )	
(他の研究への発展)	知的財産権の取得)			74 F 74 A 1
(他の研究への発展)				
(外部資金の獲得) (他の研究への発展) (その他)				
(他の研究への発展)				
	(外部資金の獲得)			
(その他)	(他の研究への発展)			
(その他)				
(その他)	/ 7 - A   A   A   A   A   A   A   A   A   A			
	(その他)			

氏 名 福島康仁

課題番号 個07-10

注:課題番号を記入してください。

## 平成19年度 学術研究助成金成果物報告書

平成 之/ 年 4月 1年

日本大学総長 殿

				所属・資格	法学部	<ul><li>・准教授</li></ul>
-	下記のとは	おり提出いたし	<b>)ます。</b>			
1	種目	奨励研究/-	般研究(個人)/-	一般研究(共同)/総合研究		注:該当する種目を〇で囲んでください。
2	研究課題	·····································				
分村	権社会には	おけるガバメン	ノタルシステム	お市自治体の機能的再構	築に関す	る研究
3	研究組約	<b>畿(共同研究</b>	・総合研究のみ詞	亥当します)		
	・研究代表	長者				
	• 研究分排	旦者(役割分 <del>1</del>	旦)			

4	4 学会発表等 (要旨集の抜き刷り、発表原稿のコピー等及び発表したことがわかるものを添付してください。)						
	発表者名	学会名	発表テーマ	発表年月			
				initial			
	The state of the s						
	1112						
	~						
		L.					

5 著書・雑誌論文 (著書・雑誌・抜き刷り等を添付してください。コピーの場合は掲載されたことが客観的にわかるものを添付してください。)							
著者・執筆者	著書名・雑誌名/論文名	巻·号	年月	出版社・発行所			
福島康仁	日本法学/地方自治体におけるオンブズ マンの戦略的活用に関する一考察	74 • 2	H20.7	日本法学会			
		400400000					

新聞掲載 発表/掲載者名	新聞名 (朝刊·夕	7刊)	掲載年月日
7027 1948 1-1	751 (47) 13 Z	147	1:0 4× 1 1 1
その他(ビデオ, CD,	シナリオ,写真,舞台等)		
氏 名	提出物	内 容	数量
その他の成果(下記の	ような成果があれば記入してください	, <b>\</b> _0)	
田的財産権の取得)			
り 切次 入の獲得)			
外部資金の獲得)			
•			
他の研究への発展)			
- 44.5			
その他)			

課題番号 個07-011

注:課題番号を記入してください。

# 平成19年度 学術研究助成金成果物報告書

平成 21年 6 月 1 日

日本大学総長殿

氏 名 別府三奈子

所属・資格 法学部 准教授

1 種 目 奨励研究	一般研究(個人)/一般研究	定(共同)/総合研究		注:該当する種	┃目を○で囲んでください。	
2 研究課題						
ビジュアル・ジャー	ナリズムと歴史的記憶のね	つじれに関する研究	3 (重偽)・	マレーシア)		
	ノノハムと症又印記感のな	1040CB 9 5017	(40).			
3 研究組織(共同研	究・総合研究のみ該当しま	(す)				
・研究代表者						
· 研究分担者(役割	公扣)					
切九万世有 (汉韵	<b>川正</b> /					
4 学会発表等(要旨	集の抜き刷り、発表原稿のコピー等			してください。)		
発表者名	学会名	発表	テーマ		発表年月	
別府三奈子	メディア史研究会	ジャーナリズムと 報道写真」論 独	写真表現	一「"国策"	2008年9月6日	
別府三奈子	日本マス・コミュニケー ション学会	「戦争の記憶」の			2009年6月7日 (予定)	
		MILITARI UMANANANANANANANANANANANANANANANANANANAN				
5 著書・雑誌論文 (	· 著書・雑誌・抜き刷り等を添付してく	ださい。コピーの場合は捌	戯されたこと	が客観的にわかる	。 ものを添付してください。)	
著者・執筆者	著書名・雑誌名		巻·号	年月	出版社・発行所	
別府三奈子	『朝日総研レポート』/ 由は大丈夫か―映像ジャ フェッション論再考」	- 日本の表現の目 ーナリズム・プロ	2 1 7 号	<b>200</b> 8 年 6 月	朝日新聞社	
別府三奈子	『メディア史研究』/「: 映像表現―日米比較試論 報道写真」論」	ジャーナリズムと としての「"国策"	25号	2009年5 月号	ゆまに書房	
		THE HARD STATE OF THE STATE OF				

6 その他の発表 新聞掲載			
発表/掲載者名	新聞名 (朝刊・	夕刊)	掲載年月日
7 I			
その他(ビデオ, CD,	シナリオ,写真,舞台等)		
氏 名	提出物	内 容	数量
7 その他の成果 (下記の	)ような成果があれば記入してくださ	(1°)	
(知的財産権の取得)			
(外部資金の獲得)			
(他の研究への発展)			
(その他)			
\ <u>\</u> * < 1₩/			

個07-012

注:課題番号を記入してください。

## 平成19年度 学術研究助成金成果物報告書

平成 21 年 4 月 14 日

Ħ	4	大	子	総	攴	胺					ACIE.
							氏	名	W3 40 41 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10	益井公司	3 [1]
							所属	・資格		法学部准教授	77

		氏 名_			F公司	- 15
		所属・資格_		法学	产部准教授	773
下記のとおり提出い	たします。					
1 種 目 奨励研究	一般研究(個人)/一般研究	 党(共同)/総合研究		注:該当する種	目を〇で囲んで	ください。
2 研究課題						
ョーロッパにおける技	員害賠償法の動向					
3 研究組織(共同研 ・研究代表者	究・総合研究のみ該当しま	(す)				
・研究分担者(役割	分担)					
4 学会発表等 (要旨:			へるものを添付	してください。)		
発表者名	学会名				発表年	 ·月
			***************************************			
						,,,,,,,,,,,,
4						
				·		
5 著書・雑誌論文 (	    著書・雑誌・抜き刷り等を添付してく	ださい。コピーの場合は	思載され <i>たこと</i>	が客観的にわかる	まのを添付してく	(ださい)
著者・執筆者	著書名・雑誌名。		巻·号	年月	出版社・多	
益井公司	桜文論叢/逸利益の算定 息の控除をめぐる問題に	ついて	73巻	平成21年 2月15日	日本大学法	学部
ペーター・フーバー (益井公司訳)	日本法学/新ドイツ売買 と損害賠償に関す近時の	買法における履行 諸問題	74巻	平成20年 5月25日	日本大学法	学部

発表/掲載者名	新聞名 (朝刊・夕	刊)	掲載年月日
その他(ビデオ, CD,	シナリオ,写真,舞台等)		
氏 名	提出物	内 容	数量
その他の成果(下記の。	ような成果があれば記入してください	<b>1</b> °)	
田的財産権の取得)			
小部資金の獲得)			
N部(資金(/))獲得)			
THE E - 32 197			
也の研究への発展)			
也の研究への発展)			

#### 【別紙様式 9】

課題番号

個 07-013

注:課題番号を記入してください。

## 平成19年度 学術研究助成金成果物報告書

平成 2/ 年 4 月 17日

日本大学総長殿

五 水 孝二

1 種目 一般研究	(個人)		"	注:該当する積	恒目を〇で囲んでください。		
2 研究課題							
「部分構文」と「全体	本+部分構文」の意味のホ	目違について 					
3 研究組織(共同研	「究・総合研究のみ該当しま	<b>ます</b> )		, ,			
・研究代表者							
・研究分担者(役割	分担)						
4 学会発表等 (要旨	 集の抜き刷り,発表原稿のコピー等		 るものを添付	 してください。)			
	学会名	発表	ラテーマ		発表年月		
水本孝二	日本英語表現学会	「部分構文」と 意味の相違につい	全体+部へて	分構文」の	平成 19 年 6 月		
以上							
					***************************************		
	著書・雑誌・抜き刷り等を添付してく						
著者・執筆者	著書名・雑誌名		巻・号	年月	出版社・発行所		
水本孝二	桜文論叢/「部分構文」		第 72 巻	平成 20 年 12 月	日本大学法学部		
以上							

6 その他の発表 新聞掲載			
発表/掲載者名	新聞名 (朝刊・夕	'刊)	掲載年月日
なし			
a set the same			
KN/ Asi			
その他(ビデオ, (	D, シナリオ, 写真, 舞台等)		
氏 名	提出物	内 容	数量
なし			
7 その他の成果 (下	記のような成果があれば記入してください	,, <sub>o</sub> )	
(知的財産権の取得)			
なし			
(外部資金の獲得)			
なし			
(他の研究への発展)			
なし			
(その他) なし			
~ <i>∪</i>			

氏 名 菅野 剛

個 07-014

注:課題番号を記入してください。

#### 平成19年度 学術研究助成金成果物報告書

平成 21 年 3 月 31 日

日本大学総長殿

				所属・資格	埋字部・催教]	受
干	「記のとお	おり提出い	たします。			
1	種目	奨励研究	/ 一般研究(個人研究) / 一	般研究(共同研究) / 総合研究	注:該当する種目	を○で囲んでください。
2	研究課是	A				
社会	《構造論》	への社会過	程論的視座の導入に関する	5 実正的研究		
3	研究組織	铍 (共同研	究・総合研究のみ該当しま	( )		
•	研究代表	長者				
•	研究分割	旦者(役割	分担)			
4	学会発表	長等 (要旨	集の抜き刷り,発表原稿のコピー等	及び発表したことがわかるものを添付	してください。)	
	発表者	名	学会名	発表テーマ		発表年月
1	ſsuyoshi	SUGANO	The Social Capital Foundation 2008 Conference	Measurements of Social Capit Stratification Surveys i	l l	2008. 9. 20

5	著書・雑誌論文(	著書・雑誌・抜き刷り等を添付してく	ださい。コピーの場合は持	<b>曷載されたこと</b>	が客観的にわかる	ものを添付してください。)
车	著者・執筆者	著書名・雑誌名	/論文名	巻・号	年月	出版社・発行所
	_					
	·					

発表/掲載者名	新聞名 (朝刊・タ	ラ 千川 )	掲載年月日
2007 10451014	7211eve (77413/	127	1-0-1-W-1-7-1 H
その他、(ビデオ、CD	シナリオ、写真、舞台等)		
氏 名	提出物	内容	数量
 その他の成果 (下記 <b>の</b>		l' <sub>°</sub> )	
ロ的財産権の取得)			
外部資金の獲得)			
平成 20-21 年度科学研	元費補助金(若手研究(B)) 皆標の妥当性・信頼性につい		
平成 20-21 年度科学研 「社会的ネットワーク			
平成 20-21 年度科学研究 「社会的ネットワーク 他の研究への発展) 平成 20-21 年度科学研究		ての実証的研究」	
平成 20-21 年度科学研究 「社会的ネットワークを 他の研究への発展) 平成 20-21 年度科学研究 「社会的ネットワークを	皆標の妥当性・信頼性につい 究費補助金 (若手研究 (B))	ての実証的研究」	
平成 20-21 年度科学研究 「社会的ネットワークを 也の研究への発展) 平成 20-21 年度科学研究 「社会的ネットワークを	皆標の妥当性・信頼性につい 究費補助金 (若手研究 (B))	ての実証的研究」	
「社会的ネットワーク 他の研究への発展) 平成 20-21 年度科学研究	皆標の妥当性・信頼性につい 究費補助金 (若手研究 (B))	ての実証的研究」	

\*課題番号 個 07-015

注:課題番号を記入してください。

#### 平成19年度 学術研究助成金成果物報告書

平成 21 年 3 月 27 日

日本大学総長 殿

		100
氏 名	中森 広道	
所属・資格	文理学部・教授	

下記のとおり提出	いたします。							
1 種 目   奨励研	究 / 一般研究(個人研究)/ 一		総合研究	注:該当する種	目を〇で囲んでください。			
2 研究課題		4.0.0						
「緊急地震速報」の	導入と人々の意識に関する記	調査研究						
3 研究組織(共同	]研究・総合研究のみ該当しる	ます)						
• 研究代表者								
and the state of the	(+1 /) (n)							
・研究分担者(役	(割分担)							
4 学会発表等(要	<b>経旨集の抜き刷り,発表原稿のコピー等</b>	<b>移び発表したことがわか</b>	るものを添付	してください。)				
発表者名	学会名		きテーマ		発表年月			
中森広道	日本災害情報学会第9回研 究発表大会	「緊急地震速報」に ンケート調査からの		哉と評価一ア	平成 19年11月			
中森広道	第7回国土セイフティネッ	「緊急地震速報」に活用のための課題	2関する人名	の意識と利	平成 20 年 1 月			
中森広道	── トシンポジウム ── 平成 20 年度日本大学社会	「緊急地震速報」に		至から考える	平成 20 年 7 月			
	学会大会	災害情報とその適]	E化					
5 著書・雑誌論文								
著者・執筆者	著書名・雑誌名 災害情報の効果的な利用/		巻・号	年月 平成20年2	出版社・発行所			
中森広道	管理読本』		***************************************	月	教育開発研究所			
中森広道	「緊急地震速報」と集客施 害危機管理論入門』	設の危機管理/『災		平成20年4 月	弘文堂			
中森広道	「緊急地震速報」に関する ジャーナル』	対応と意識/『地震	第 46 号	平成 20 年 12月	地震予知総合研究 振興会			
中森広道	地震情報の展開と受け手/	『災害情報論入門』		平成 20 年 12月	弘文堂			
SART - STABILINGS - TOSSENIA NO POSMICINAM POSTER STABILING VICTOR								
					and the stocker harborists and a property of the stocker of the st			

			[成果物ター2]
6 その他の発表 新聞掲載			
発表/掲載者名	新聞名 (朝刊・	夕刊) 掲	載年月日
その他(ビデオ、	CD, シナリオ, 写真, 舞台等)		
氏 名	提出物(講演)	内 容	数 量(年月)
中森広道	緊急地震速報の現状と課題	第8回 KDDI 総研セミナー	平成 19 年 11 月
中森広道	緊急地震速報に対する意識と   対応	NHK 放送研修センター ケーブ ルテレビの災害放送研修	平成 19 年 11 月
中森広道	緊急地震速報に関する意識調   査結果について	総務省信越総合通信局「緊急地 震速報セミナー」	平成 20 年 3 月
7 その他の成果 (	下記のような成果があれば記入してくださ	(v <sub>o</sub> )	
(知的財産権の取得)			

(外部資金の獲得)

(他の研究への発展)

(その他)

個 07-016

注:課題番号を記入してください。

## 平成19年度 学術研究助成金成果物報告書

平成 21 年 6 月 25 日

日本大学総長殿

•	, ,	7,6	~	<i>//</i> X	氏	名	山田	祐子	
									The second second
					所属•	資格	文理学	部・准教授	
		tra		, ,					

1 種目	奨励研究	/ 般研究(個人研究) / 一	般研究(共同研究) /	総合研究	注:該当する種	目を〇で囲んでください。		
2 研究課題								
高齢者虐待防止法の課題~市区町村高齢者虐待防止ネットワークの構築に関する研究								
3 研究組織	3 研究組織(共同研究・総合研究のみ該当します) *非該当							
・研究代表	・研究代表者							
777 who () [	to - (	() (m)						
• 研究分担	2者(役割	分担)						
4 学会発表	等 (要旨	集の抜き刷り,発表原稿のコピー等 ・	· 及び発表したことがわか ·	るものを添付	してください。)	<b>Y</b>		
発表者:	名	学会名	発表	長テーマ		発表年月		
5 著書・雑		著書・雑誌・抜き刷り等を添付してく						
著者・執	<u>筆者</u>	著書名・雑誌名)	/論文名	巻·号	年月	出版社・発行所		
1. 1. 2		社会学論叢/高齢者虐待防止		N 165	0000 /= 0			
山田祐子		施設従事者等による高齢者   -	信符防止について	No.165	2009年6月	日本大学社会学会		

新聞掲載	#CBB / /+DT1 L	, Til\	
発表/掲載者名	新聞名(朝刊・夕	7 †1)	掲載年月日
その他(ビデオ, CD,	シナリオ、写真、舞台等)		-
氏 名	提出物	内 容	数 量
	<u></u>		
	ような成果があれば記入してください	(,,)	
知的財産権の取得)			
外部資金の獲得			
(外部資金の獲得)			
(外部資金の獲得)			
外部資金の獲得)			
(外部資金の獲得) (他の研究への発展)			
			÷
他の研究への発展)			
他の研究への発展)			

#### 【別紙様式 9】

\*課題番号

個 07-017

注:課題番号を記入してください。

## 平成19年度 学術研究助成金成果物報告書

平成 21 年 3 月 31 日

日本大学総長殿

氏	名	小笠原 喜康	
所属・	資格	文理学部・教授	

下記のとおり提出い	たします。				
1 種目 奨励研究	/ 一般研究(個人研究)/ 一		総合研究	注:該当する	種目を○で囲んでください。
2 研究課題					
美行	術館における教材キッ	トの開発研究			
3 研究組織(共同研 ・研究代表者	究・総合研究のみ該当しる	<b>きす)</b>			
• 研究分担者(役割	分担)				
4 学会発表等 (要旨			ろものを活付	してください	)
発表者名	学会名			00000	, 一
5 著書・雑誌論文 (	     著書・雑誌・抜き刷り等を添付してく	ださい。コピーの場合は掲	載されたこと	が落潤的にわか	るものを添付してください。)
著者・執筆者	著書名・雑誌名		巻·号	年月	出版社・発行所
小笠原喜康	私の教育実践:博物館の 中学生卒論への取組/『生 告書』	教育キット作りと 学力研究委員会報		2008. 9	国民教育文化総合 研究所
		X			
N/	D (a) E) 1/24 + 1 + 0 = E	/ - / kb:	<u> </u>	+	

			[队果物9-2
<ul><li>6 その他の発表 新聞掲載</li></ul>			
発表/掲載者名	新聞名 (朝刊・夕刊)		掲載年月日
f)			
その他(ビデオ, CD,	,シナリオ,写真,舞台等)		
氏 名	提出物	内 容	数量
7 その他の成果 (下記の	カような成果があれば記入してください。)		•
(知的財産権の取得)			
(外部資金の獲得)			
(他の研究への発展)			
申奈川県「アートを活用し	た教育活動事業」の審査委員		
(その他)	· 7 松开土… L の眼炎斑索『/☆	0 左座口士士举举处吐土亚	<b>かみまり</b>
♪立尽暑果    美術館におけ	る教材キットの開発研究』(平成1	9 年度日本天字字術助成研	<b>光</b> 成果 報告書)

個 07-018

注:課題番号を記入してください。

#### 平成19年度 学術研究助成金成果物報告書

平成 2/ 年 3 月 5 日

日本大学総長殿

 氏
 名
 坂本
 真士

 所属・資格
 文理学部・教授

1	種 目   奨励研	开究 / 一般研究(個人研究) / -	一般研究(共同研究)	/ 総合研究	注:該当する種	目を〇で囲んでくだ	さい。
2	研究課題	1717 / 成明元(個八明70)	MX MI ) C(SCIPT WI ) C/ /	かいロガラし		1917/03/2017/4/4/	
		の報道のされ方に関する実験	社会心理学的研究				
47114		V) TILLE V) CALL) TCK & SOCKIN	江五心在于时间几				
	717 ede de de de ( 11 l	ETTT AND AND ATT AND	الماسات	TO THE PARTY OF TH	W		
3		同研究・総合研究のみ該当し	(ます)				
	・研究代表者						
	· 研究分担者( <sup>2</sup>	役割分扣)					
		(XB)/J (E/					
4	学会発表等	(要旨集の抜き刷り,発表原稿のコピー	等及び発表したことがわれ	かるものを添付	してください。)	-	22/2010
	発表者名	学会名	発	表テーマ		発表年月	
坂本	<b>上</b> 真士	日本精神衛生学会	自殺を報じた新聞	別記事に掲載	される内容	平成 20 年 11 月	
_			についての実験心	理字的使認			
			)				
			+				
5		文 (著書・雑誌・抜き刷り等を添付して		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·			
	著者・執筆者	著書名・雑誌名	名/論文名	巻・号	年月	出版社・発行	<u> </u>
							-
				1			-

			[成果物 9 - 2]
6 その他の発表 新聞掲載			
発表/掲載者名	新聞名(朝刊・	夕刊)	掲載年月日
その他(ビデオ,	CD, シナリオ, 写真, 舞台等)		
氏 名	提出物	内 容	数量
   7 その他の成果 (			
7 その他の成果 (	(下記のような成果があれば記入してくだる 		And the last of th
(知的財産権の取得)			
(外部資金の獲得)			
(他の研究への発展)			
1	设報道ガイドラインと異なったたぬ ○認知に関する個人差を検討する値		その結果、同様の結果とな

(その他)

本研究の成果が内閣府自殺対策推進室の目に留まり、平成20年度に内閣府が実施している「硫化水素自殺」 報道のされ方に関する研究に協力することとなった。

繰り返しになるが、本研究の結果はWHOの自殺報道ガイドラインとは異なったため、結果の公表には慎 重になっている。なぜそのような結果になったか、さらなる研究を行う予定である。

個 07-019

注:課題番号を記入してください。

## 平成19年度 学術研究助成金成果物報告書

平成 21 年 3 月 30 日

日本大学総長殿

氏	名	遠藤  邦彦	22
所属	• 資格	文理学部・教授	

1 種 目 奨励研究	/ 一般研究(個人研究) / 一		総合研究	注:該当する種	目を〇で囲んでください。
2 研究課題					
黄砂の真の供給源と,	黄砂物質の多様性との関わ	つりの解明			
	か 44人でかってきかし ユ	- <del></del>			
	究・総合研究のみ該当しま	(7)			
・研究代表者					
   ・研究分担者(役割	分担)				
,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,					
4 学会発表等 (要旨	集の抜き刷り,発表原稿のコピー等	及び発表したことがわか	るものを添付	してください。)	
発表者名	学会名	発表	きテーマ		発表年月
Endo, K. et al.	JAQUA International Conference on	Change in dese the inland Chir	rt envir	onment of	2007年11月
遠藤邦彦他	日本第四紀学会	中国黒河下流域湖沼変遷と人間	における	英代以降の	2007年8月
遠藤邦彦	日本地理学会シンポジウム	中央アジアの沙	莫化		2008年3月
Kunihiko Endo	International Workshop	Reconstruction of	lake level	change and	2009年2月
	on "Reconceptualizing	paleoenvironment	using the	e Baiknasn	,
5 著書・雑誌論文 (	 著書・雑誌・抜き刷り等を添付してく	 ださい。 コピーの場合は搾	載されたこと	が客観的にわかる	.ものを添付してください。)
著者・執筆者	著書名・雑誌名。	/論文名	巻・号	年月	出版社・発行所
遠藤邦彦ほか	オアシス地域研究会報/バル に基づく水位変動の推定-		7-3	2009年3月	地球研

[成果物9-2]

6 その他の多新聞掲載	<b>発表</b>		
発表/掲載者 名	新聞名 (朝刊・夕刊)		掲載年月日
その他(1	 ビデオ, CD, シナリオ, 写真, 舞台等)		
氏 名	提出物	内容	数量
遠藤邦彦·山 川修治	ホームページ (2008) 3月3,4日大規模黄砂の到来.「自然災害と環境問題 http://www.geo.chs.nihon-u.ac.jp/saigai/index.html」		
7 その他の原	艾果 (下記のような成果があれば記入してください。)		
(知的財産権の	D取得)		
(外部資金の独	<b>蒦</b> 得)		
(他の研究への	D発展)		
(その他)			

個 07-020

注:課題番号を記入してください。

# 平成19年度 学術研究助成金成果物報告書

平成21年3月31日

日本大学総長殿

氏	名	森 和紀	京
所属	・資格	文理学部・教授	

下記のとおり提出い	いたします。			
1 種目 奨励研究	/ 一般研究(個人研究) / 一般	研究(共同研究) / 総合研究	注:該当する種目	目を〇で囲んでください。
2 研究課題	·ステムと水質形成機構に関す	トス研究		
	イングと小良///////////// 特に因う	(A) H) ) U		
	<b>千究・総合研究のみ該当します</b>	<b>-</b> )		* (a)
・研究代表者				
・研究分担者(役害	引分担)			
			37500 (A)	
4 学会発表等(要旨	集の抜き刷り、発表原稿のコピー等及で	び発表したことがわかるものを添	付してください。)	
発表者名	学会名	発表テー	-マ	発表年月
Mori, K.	36th Congress of the International Association of Hydrogeologists	Groundwater management subsidence area — A cas Plain, central Japan—		2008年10月
木村一都・森和紀	日本陸水学会第 37 回大会	草津白根山湯釜の理化学F 一とくに湖底湧水の影響F		2008年10月
Mori, K.	31st International Geographical Congress	Changes in groundwater greater metropolitan and in Tokyo and Nagoya, Ja	ea —A case stu	ady 2008年8月
Mori, K.	Japan Geoscience Union Meeting 2008	The effect on water res		2008年5月
- 1				
	(著書・雑誌・抜き刷り等を添付してくだ			
著者・執筆者	著書名・雑誌名/	論文名 巻・号	年月	出版社・発行所

発表/掲載者名	新聞名(朝刊・夕刊	)	掲載年月日
3			
.25. . 2			
その他(ビデオ,	CD,シナリオ、写真、舞台等)		
氏 名	提出物	内 容	数量
その他の成果 (	下記のような成果があれば記入してください。)		
 知的財産権の取得)			
VEL 2/V1/TT   E 1/2/V   1/1			
(外部資金の獲得)			
(他の研究への発展)			
(他の研究への発展)			
	成果を基礎に、下記の薬素の刊行が治	ŧ行中である(2009 年 <i>4</i> 日	· 初校)
本学術研究助成金の	成果を基礎に,下記の著書の刊行が近 (2009):「図説 日本の湖」 朝倉書		: 初校)。
本学術研究助成金の	成果を基礎に,下記の著書の刊行が近 (2009):「図説 日本の湖」,朝倉書		: 初校)。
本学術研究助成金の			: 初校)。
本学術研究助成金の			:初校)。
本学術研究助成金の			:初校)。
本学術研究助成金の 森 和紀・佐藤芳徳			: 初校)。
本学術研究助成金の 森 和紀・佐藤芳徳			:初校)。
本学術研究助成金の 森 和紀・佐藤芳徳			: 初校)。
本学術研究助成金の 森 和紀・佐藤芳徳		店.	:初校)。
本学術研究助成金の 森 和紀・佐藤芳徳		店.	: 初校)。

河合泰男・鈴木 理

\*課題番号

名\_\_\_\_\_鈴木

1597

2008.5.

京都大学教理解析 研究所

個 07-021

注:課題番号を記入してください。

理

# 平成19年度 学術研究助成金成果物報告書

氏

平成 21 年 3 月 31 日

日	本	大	学	総	長	殿
$\vdash$	/+			MACA	IX.	/SX

		所属・資格_	文.	理学部・教持	受
下記のとおり提出い	たします。				
1 種 目 奨励研究	/ 般研究(個人研究)/一	般研究(共同研究) /	松合研究	注:該当する種	≣目を○で囲んでください。
2 研究課題	7		사다 다 개기 기니		
ニューラル・ネットワ	ークに基づく知能の生成と	:オートマトンを用	いた進化さ	モデル	
			, = , = , =		
3 研究組織(共同研	 究・総合研究のみ該当しま	(す)			
• 研究代表者		,			
・研究分担者(役割	分担)				
					•
4 学会発表等 (要旨	集の抜き刷り、発表原稿のコピー等。	及び発表したことがわかる	るものを添付し	してください。)	
発表者名	学会名	発表	きテーマ		発表年月
鈴木 理	京都大学数理解析研究所研究集会(第4回生物数学	Algebraic methods algebra and Cuntz			2007年11月1日
	の理論とその応用)	algebra and Cuntz	-Krieger a	algebra)	
	著書・雑誌・抜き刷り等を添付してく				Y
著者・執筆者	著書名・雑誌名/	/論文名	巻・号	年月	出版社・発行所
A. Micali	Algebraic metho				   京都大学数理解析
0. Suzuki (鈴木 理)	genetics(Cuntz-Krieger al   究所講究録	Igebra) 数理解析研	1597	2008. 5.	研究所

集団遺伝学における折れ棒モデル数理解析研

究所講究録

新聞掲載 発表/掲載者名	新聞名 (朝刊・夕	ŦI)	
光双/拘靱有冶	利耶和 (粉刊・グ	TU)	拘靱平月日
スの(h) (ビデナ CI	D, シナリオ, 写真, 舞台等)		
氏名	提出物	内 容	数量
7.0/4.0 = 1			THE STATE OF THE S
その他の成果 (下語 	記のような成果があれば記入してください 	\ <sub>o</sub> )	
入口口 J.			
(外部資金の獲得)			
(他の研究への発展)			
他の研究への発展)			
(他の研究への発展)			

個 07-022

注:課題番号を記入してください。

#### 平成19年度 学術研究助成金成果物報告書

平成 21 年 3月 19 日

日本大学総長殿

氏 名 橋本 拓也

所属・資格 文理学部・教授

下記のとおり提出いたします。

·研究分担者(役割分担)

		, were	_				
1	種目	奨励研究 / 一般研究(個人研究) / 一般研究(共同研究) / 総合研究	注:該当する種目を〇で囲んでください。				
2	研究課題	<u> </u>					
固体	固体酸化物型燃料電池の小型化および低温作動化のための新材料探索						
3	研究組織 ・研究代表	哉 (共同研究・総合研究のみ該当します) 長者					

#### 4 学会発表等 (要旨集の抜き刷り,発表原稿のコピー等及び発表したことがわかるものを添付してください。)

発表者名	学会名	発表テーマ	発表年月
橋本拓也、大関雄史、 小形曜一郎、津田健治	電気化学会第 75 回大会	LaGa <sub>1-x</sub> Mg <sub>x</sub> 0 <sub>3-δ</sub> の状態図の作成	2008年3月
若松巨士、橋本拓也、 久野章仁、松尾基之	電気化学会第75回大会	La <sub>1-x</sub> Sr <sub>x</sub> Ga <sub>1-y-z</sub> Fe <sub>y</sub> Mg <sub>z</sub> O <sub>3-δ</sub> の化学状態と酸素 不定比性	2008年3月
星野勇輝、三井昭男、桑川 悠、本間健司、橋本拓也	第 46 回セラミックス基礎 科学討論会	高密度 La <sub>1-x-y</sub> Ca <sub>x</sub> Sr <sub>y</sub> CrO <sub>3</sub> 嬈結体の合成	2008年1月
,	-		

#### 著書・雑誌論文(著書・雑誌・抜き刷り等を添付してください。コピーの場合は掲載されたことが客観的にわかるものを添付してください。)

者者・執筆者	著書名・雑誌名/論文名	巻·号	年月	出版社・発行所
O. Wakamatsu, A. Kuno, M. Matsuo, T. Hashimoto	Electrochemistry/Crystal structure and thermal expansion behavior of ${\rm La_{0.7}Sr_{0.3}Ga_{0.7}Fe_{0.2}Mg_{0.1}O_{3-\delta}}$ at high temperatures	77 · 2	2009年2月	電気化学会
T. Ohzeki, Y. Ogata, K. Tsuda, T. Hashimoto	Electrochemistry/ Construction of structural phase diagram of LaGa <sub>1-x</sub> Mg <sub>x</sub> O <sub>3-δ</sub> by using various diffraction measurements and thermal analyses	77 · 2	2009年2月	電気化学会
A. Mitsui, K. Homma, Y. Kumekawa, F. Nakamura, N. Ohba, Y. Hoshino, T. Hashimoto $ \begin{array}{ccccccccccccccccccccccccccccccccccc$			2008年5月	Electrochemical Society
O. Wakamatsu, M. Yamaguchi, T. Fumoto, T. Hashimoto, A. Kuno, M. Matsuo	Solid State Ionics/ Investigation of chemical state of Fe and oxide ion deficiency in $\text{La}_{1-x}\text{Sr}_x\text{Ga}_{1-y-z}\text{Fe}_y\text{Mg}_z\textbf{O}_{3-\delta}$ by Mössbauer spectroscopy	179	2008年10月	Elsevier

6	その他の発表 新聞掲載			
	発表/掲載者名	新聞名 (朝刊・	夕刊)	掲載年月日
	その他(ビデオ、	CD, シナリオ, 写真, 舞台等)		
	氏 名	提出物	内 容	数量
7	その他の成果 (	 下記のような成果があれば記入してくだる	さい。) -	1

(知的財産権の取得)

なし

#### (外部資金の獲得)

平成 21 年度より開始予定の私立大学戦略的研究基盤形成支援事業「構造制御および電子状態制御に基づく 新物質の開発(代表:文理学部・小林昭子教授)」の中に、本成果をベースとするさらに高いイオン導電度を 持つ酸化物の探索や燃料電池運転環境での材料の強度測定を行い、実用化を目指す試みが取り入れられた。

#### (他の研究への発展)

 $La_{1-xy}Ca_xSr_yCrO_3$  の高密度化に成功したことを受けて、本試料の機械的強度測定を実施することを現在計画中である。従来材料である  $La_{1-x}Ca_xCrO_3$  と異なり本試料は室温~燃料電池作動温度内に構造相転移が存在しないため、相転移に伴う強度劣化がないものと期待されるが、これはまだ実証されてはいない。日本で小型かつ多数の試料の強度を、温度を変えながら測定できる装置は東北大学多元研、水崎教授の研究室にしかないため、共同研究を実施する予定である。

(その他) なし

個 07-023

注:課題番号を記入してください。

#### 平成19年度 学術研究助成金成果物報告書

平成 21年 3月 3 日

日本大学総長殿

氏 名\_\_\_\_\_\_\_ 若槻 康雄

所属・資格 文理学部・教授

下記のとおり提出いたします。

1	種	目	奨励研究	/ 一般研究(個人研究)/	一般研究(共同研究) / 総合研究	究 注: 該当する種目を〇で囲んでください	١,

2 研究課題

超耐熱性透明高分子フィルム合成をめざしたニッケル錯体触媒系の開発

- 3 研究組織 (共同研究・総合研究のみ該当します)
  - 研究代表者
  - ·研究分担者(役割分担)

#### 4 学会発表等 (要旨集の抜き刷り、発表原稿のコピー等及び発表したことがわかるものを添付してください。)

発表者名	学会名	発表テーマ	発表年月
鹿田智絵			
山本健雄	第54回	The Reaction of CpNi-methyl Complex with	平成19年
会田昭二郎	有機金属化学討論会	B(C <sub>6</sub> F <sub>5</sub> ) <sub>3</sub> : Catalysis and Specificity in Addition Polymerization of Norbornene	10月27日
Tardif Olivier		Addition Folymenzation of Avoloomene	
丸山洋一郎			
若槻康雄			

#### 5 著書・雑誌論文 (著書・雑誌・抜き刷り等を添付してください。コピーの場合は掲載されたことが客観的にわかるものを添付してください。)

著者・執筆者	著書名・雑誌名/論文名	巻·号	年月	出版社・発行所
Takeo Yamamoto Chie Shikada Shojiro Kaita Tardif Olivier Yooichiroh Maruyama Yasuo Wakatsuki	J. Molecular Catalysis A: Chemical/ Role of B(C <sub>6</sub> F <sub>5</sub> ) <sub>3</sub> in activating the nickel-methyl complex (η <sup>5</sup> -C5H5)Ni(CH3)(PPh3) to initiate the vinyl polymerization of norbornene	300	2009 1月	Elsevier

·			[成果物9-2]
6 その他の発表 新聞掲載			
発表/掲載者名	新聞名(朝刊·夕	FU)	掲載年月日
And Desired State of the Control of			
-55			A. Canada
その他(ビデオ, CD,	シナリオ, 写真, 舞台等)		
氏 名	提出物	内 容	数 量
7 その他の成果 (下記の	Oような成果があれば記入してください	。)	
(知的財産権の取得)			
Control of State Contro			
(外部資金の獲得)			
共同研究: JSR(株) 300	万円		
(他の研究への発展)			
(その他)			

個 07-024

注:課題番号を記入してください。

# 平成19年度 学術研究助成金成果物報告書

平成 21 年 5 月 12 日

					氏	名		开风 [	10000000000000000000000000000000000000	
					所属•	資格_		経済学部・	准教授	62
-	下記のとは	おり提出い	たします。							
1	種目	奨励研究	一般研究(個人研	研究) / -	一般研究(共同研	F究) / i	総合研究	注:該当する種	目を○で囲んでく	(ださい。
2	研究課題	<u></u> 夏								
	市場潜る	生力を考慮	(これで)	立地決定	要因分析					
3	研究組約 研究代表		究・総合研究の	み該当し	ます)				1	
	<ul><li>研究分割</li></ul>	旦者 (役割	分担)							
	717-74		,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,							
4	学会発表	長等 (要旨	集の抜き刷り,発表原	稿のコピー	等及び発表したこ	とがわかる	るものを添付	してください。)		
	発表者	名	学会名			発表	テーマ		発表年	月
		***************************************								
5			(著書・雑誌・抜き刷り等	を添付して	ください。コピーの	の場合は掲		が客観的にわかる	ものを添付してく	ださい。)
	著者・幸	快筆者	著書名	<ul><li>雑誌名</li></ul>	/ 論文名		巻·号	年月	出版社・発	行所
井原	尼直彦		『紀要』/「中央 地要因分析」	ŀアジアへ	の海外直接投資	資の立	3 9 号	2009年3月	日本大学経済経済科学研究	
									:	

発表/掲載者名 新聞名 (朝刊・夕刊)  その他 (ビデオ, CD, シナリオ, 写真, 舞台等) 氏名 提出物 内容  その他の成果 (下記のような成果があれば記入してください。) 知的財産権の取得)  外部資金の獲得)  他の研究への発展)	掲載年月日
その他(ビデオ、CD、シナリオ、写真、舞台等) 氏名 提出物 内容  その他の成果 (下記のような成果があれば記入してください。) 知的財産権の取得)  外部資金の獲得)  他の研究への発展)	
その他(ビデオ、CD、シナリオ、写真、舞台等) 氏名 提出物 内容  その他の成果 (下記のような成果があれば記入してください。) 知的財産権の取得)  外部資金の獲得)  他の研究への発展)	
氏名 提出物 内容  その他の成果 (下記のような成果があれば記入してください。) 知的財産権の取得)  外部資金の獲得)  他の研究への発展)	
その他の成果 (下記のような成果があれば記入してください。) 知的財産権の取得) 外部資金の獲得)	)W =
知的財産権の取得) 外部資金の獲得) 他の研究への発展)	数量
知的財産権の取得) 外部資金の獲得) 他の研究への発展)	
知的財産権の取得) 外部資金の獲得) 他の研究への発展)	
知的財産権の取得) 外部資金の獲得) 他の研究への発展)	
外部資金の獲得) 他の研究への発展)	
他の研究への発展)	
その他)	

個 07-025

注:課題番号を記入してください。

# 平成19年度 学術研究助成金成果物報告書

平成 21 年 4 月 1 日

		氏	名		中邨 良	樹	
		所属:	資格		経済学部·	准教授	EU
下記のとおり提出い	たします。						
1 種 目 奨励研究	/ 一般研究(個人研究) / 一般	研究(共同研	开究) / 絲	合研究	注:該当する種	目を〇で囲んで	<b>でください</b> 。
2 研究課題							,,,,,
ビジネスプラン作成	支援システムの構築とそのフ	有効性の権	<b>倹証</b>				
	F究・総合研究のみ該当しまっ	す)					
• 研究代表者							
• 研究分担者(役害	分担)						
4 学会発表等 (要旨	集の抜き刷り,発表原稿のコピー等及	び発表したこ	とがわかる	ものを添付	してください。)		
発表者名	学会名		発表さ	テーマ		発表年	<b>戶月</b>
						11	
5 著書・雑誌論文		さい。コピー	の場合は掲載	されたこと	が客観的にわかる	 るものを添付して	ください。)
著者・執筆者	著書名・雑誌名/			巻・号	年月	出版社・	発行所
Yoshiki NAKAMURA	Creating an Educational Program and System for Fostering Entrepreneurs		Support	6 · 1	2008年3月	The Journal of In Systems in Educati	
- /////////////////////////////////////							
***							

			[成果物9-2]
6 その他の発表 新聞掲載			
発表/掲載者名	新聞名 (朝刊・	夕刊)	掲載年月日
その他(ビデオ、	CD, シナリオ, 写真, 舞台等)		
氏 名	提出物	内 容	数量
7 その他の成果 (	      下記のような成果があれば記入してくださ	ا دن،)	L
(知的財産権の取得)			
	,		
(外部資金の獲得)	経営学理論・手法の学習のための	<b>粉杏古揺シフテル 芋モ瓜</b> 畑	(D)
	、 、 的資源開発に関する研究-組織 に に に に に の に る に の に の に の に る に の に る に に に る に る に る に る に る に る に る に る 。 に る 。 に る 。 に る 。 に る 。 に 。 に 。 に 。 に		
	で一 平成 20 年度 日本大学経済		
研究)			
・ネットワーク産業に	法 おける標準化と互換性 平成 20年	F度 日本大学経済学部経済科学	研究所 共同研究 A
(他の研究への発展)			

(その他)

個 07-026

注:課題番号を記入してください。

#### 平成19年度 学術研究助成金成果物報告書

平成 21 年 3 月 16 日

日本大学総長殿

		所禹・貸格	経済字部・作	王教授
下記のとおり提出い	たします。			
1 種 目 奨励研究	一般研究(個人研究) / 一	般研究(共同研究) / 総合研究	注:該当する種	目を〇で囲んでください。
2 研究課題				
近代日本における人類	資学的<日本人>起源論についる	ついての科学史的研究		
3 研究組織(共同研	「究・総合研究のみ該当しる	ます)		
• 研究代表者				
• 研究分担者(役割	分担)			
7/707/12 G (CD)	100 17			
4 学会発表等 (要旨	集の抜き刷り,発表原稿のコピー等	F及び発表したことがわかるものを添付	してください。)	
発表者名	学会名	発表テーマ		発表年月
SAKANO Toru	AAAS Pacific Division	Mixed-Blood and Adaptabilit Racial Science, 1930s-1970s		2008年6月16日

| 著書・雑誌論文 (著書・雑誌・抜き刷り等を添付してください。コピーの場合は掲載されたことが客観的にわかるものを添付してください。) 著者・執筆者 | 著書名・雑誌名/論文名 | 巻・号 | 年月 | 出版社・発行所

その他の発表 新聞掲載			
発表/掲載者名	新聞名 (朝刊・夕	7刊)	掲載年月日
その他(ビデオ、CD、	シナリオ、写真、舞台等)		
氏 名	提出物		数量
 その他の成果 (下記の		)	
知的財産権の取得)			
V443V1/天/E->-5V1/1			
(日本)次入の株/日)			
(外部資金の獲得)			
(他の研究への発展)			
(他の研究への発展)			

個07-027

注:課題番号を記入してください。

#### 平成19年度 学術研究助成金成果物報告書

平成 21 年 5 月 15日

日本大学総長殿

氏 名 松 岡 勝 男

所属・資格 経済学部 ・ 教 授

下記のとおり提出いたします。

ILLOCAS / IJELIA	72 0 4 7 8							
	/○一般研究(個人研究)/ 一	般研究(共同研究) /	総合研究	注:該当する種	┊目を○で囲んでください。 			
2 研究課題	2 研究課題							
Herz 空間および He	erz-type Hardy 空間の刃	マ対空間と補間空間	間					
	 究・総合研究のみ該当しま	t - <del> -</del> -						
	九・松石伽九の外談目しる	59)						
・研究代表者								
• 研究分担者(役割	公扣)							
初元月1里在(汉部	刀1旦/							
					<i>y</i>			
4 学会発表等 (要旨	<b>集の抜き刷り,発表原稿のコピー等</b>	及び発表したことがわか	へるものを添付	してください。)				
発表者名	学会名	発表	長テーマ		発表年月			
松岡勝男(小森康雄准教	実解析学シンポジウム	Some strong and			2008年11月8日			
授(東海大 開発工)と共 同)	2008	singular integra -type spaces	l operator	rs on Herz				
[H] <i>)</i>		-type spaces						
			***************************************					
				***************************************	··			
	++							
	著書・雑誌・抜き刷り等を添付してく							
著者・執筆者	著書名・雑誌名	/ 論义名	巻·号	年月	出版社・発行所			
	ылашнааны							
	\(\alpha = \tau \)		18 4 1 18 1	<u> </u>				

新聞掲載			
発表/掲載者名	新聞名(朝刊・夕	刊)	掲載年月日
その他(ビデオ, CD,	シナリオ、写真、舞台等)		
氏 名	提出物	内 容	数量
	ía.		
その他の成果(下記の	ような成果があれば記入してくださし	۱۰°)	
知的財産権の取得)			
(外部資金の獲得)	*		
(外部資金の獲得)	٠		
(外部資金の獲得)	•		
	*		
(外部資金の獲得) (他の研究への発展)	*		
	*		
	•		
(他の研究への発展)	•		
	*		

個 07-028

注:課題番号を記入してください。

#### 平成19年度 学術研究助成金成果物報告書

平成 21 年 3 月 12 日

日本大学総長殿

. ,	八十	LA CV	JK.	D'SX.				
					氏	名	小笠原 祐子	(登記
					所属•	資格	経済学部・教授	VEE!
ı Δ 1	1. 22 h	പ്പ	· +- 1	+ -				

下記のとおり提出いたします。 2 研究課題 労働規範の受容と拒否のメカニズムに関する研究 3 研究組織(共同研究・総合研究のみ該当します) • 研究代表者 • 研究分担者(役割分担) 4 学会発表等 (要旨集の抜き刷り,発表原稿のコピー等及び発表したことがわかるものを添付してください。) 発表者名 学会名 発表テーマ 発表年月 5 著書・雑誌論文 (著書・雑誌・抜き刷り等を添付してください。コピーの場合は掲載されたことが客観的にわかるものを添付してください。) 著書名 • 雑誌名/論文名 巻·号 年月 出版社・発行所 著者・執筆者 『研究紀要』/De-Gendering Parenthood and 2008年7月 5 9 日本大学経済学部 小笠原 祐子 Employment: How Middle-Class Japanese Men Accept and Reject Working Norms

発表/掲載者名 新聞名 (朝刊・夕刊) 掲載年月日  その他 (ビデオ, CD, シナリオ, 写真, 舞台等) 氏 名 提出物 内容 数量  ・ その他の成果 (下記のような成果があれば記入してください。) (知的財産権の取得)	6 その他の発表 新聞掲載			[成果物9-2
氏名 提出物 内容 数量  その他の成果 (下記のような成果があれば記入してください。) (知的財産権の取得)  (外部資金の獲得)		新聞名 (朝刊・夕刊	j)	掲載年月日
氏名 提出物 内容 数量  その他の成果 (下記のような成果があれば記入してください。) (知的財産権の取得) (外部資金の獲得)				
氏 名 提出物 内容 数 量  7 その他の成果 (下記のような成果があれば記入してください。) (知的財産権の取得) (外部資金の獲得)				
氏 名 提出物 内容 数 量  7 その他の成果 (下記のような成果があれば記入してください。) (知的財産権の取得) (外部資金の獲得)				
/ その他の成果 (下記のような成果があれば記入してください。) (知的財産権の取得) (外部資金の獲得)				
(知的財産権の取得) (外部資金の獲得) (他の研究への発展)	氏 名	提出物 ————————————————————————————————————	内 容 	数 量
(知的財産権の取得) (外部資金の獲得) (他の研究への発展)				
(知的財産権の取得) (外部資金の獲得) (他の研究への発展)				
(知的財産権の取得) (外部資金の獲得) (他の研究への発展)				
(外部資金の獲得) (他の研究への発展)	7 その他の成果 (下記の	ような成果があれば記入してください。	)	
(他の研究への発展)	(知的財産権の取得)			
(他の研究への発展)				
	(外部資金の獲得)			
	(他の研究への発展)			
(その他)				
	(その他)			

個 07-029

注:課題番号を記入してください。

## 平成19年度 学術研究助成金成果物報告書

平成21年3月10日

日	本	大	学	総	長	殿

			所属•資格	経	斉学部・教	受
٦	下記のとおり提出い	たします。				
1	種目 奨励研究	/ 般研究(個人研究)/	一般研究(共同研究) /	/ 総合研究	注:該当する和	重目を〇で囲んでください。
2	研究課題	よいよっ十日出していな				
	としの資本印場に	おける規制と政策				
3	研究組織 (共同研	究・総合研究のみ該当し				
	• 研究代表者		, , ,			<u>!</u> :
	TIT of the Alberta Country	(1) (1)				
•	・研究分担者(役割	分担)				1
						- - - -
4	学会発表等 (要旨	集の抜き刷り,発表原稿のコピー	等及び発表したことがわ	かるものを添付	してください。)	
	発表者名	学会名	発	表テーマ		発表年月
***************************************						
			-			
						!
5		著書・雑誌・抜き刷り等を添付して				T
	著者・執筆者	著書名・雑誌名	名/論文名	巻・号	年月 2007 年	出版社・発行所
黒沢	<b>己義孝</b>	『格付会社の研究』			12月	東洋経済新報社
					, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	

6 その他の発表 新聞掲載			2,000,100
発表/掲載者名	新聞名 (朝刊・夕	'刊)	掲載年月日
400			
The second second			
	シナリオ、写真、舞台等)	1	
氏 名	提出物	内 容	数量
		-	
	1-1-0-1-0-1-0-1-0-1-0-1-0-1-0-1-0-1-0-1		
	ような成果があれば記入してくださし	٠١٥)	- Advino-Care
(知的財産権の取得)			
(外部資金の獲得)			
(他の研究への発展)			
(その他)			

\*課題番号 個 07:030

注:課題番号を記入してください。

### 平成19年度 学術研究助成金成果物報告書

平成 21 年 4 月 28 日

日本大学総長殿

		氏 名_		池本 修	_ <u>_</u>
		所属・資格_	ř	経済学部・	教授
下記のとおり提出い	いたします。	_			i. !
1 種 目 奨励研究	√一般研究(個人研究)		総合研究	注:該当する種	重目を〇で囲んでください。
2 研究課題		.,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	70. LI 1917 L		
多様な資本主義研究:	体制移行国を中心に				
	F究・総合研究のみ該当しま	す)			
• 研究代表者					
・研究分担者(役害)	分担)				
71.00					-
4 学会発表等 (要旨	集の抜き刷り,発表原稿のコピー等及	なび発表したことがわか	るものを添付	してください。)	:
発表者名	学会名	発表	テーマ		発表年月
]					
					:
5 著書・雑誌倫文		ごさい。コピーの場合は持	闘載されたこと	が客観的にわかる	 るものを添付してください。)
著者・執筆者	著書名・雑誌名/	論文名	巻・号	年月	出版社・発行所
池本 修一	『海外社会保障研究』/「チ」 度の予備的考察」	エコの老齢年金制	第 165 号	2008年12月	国立社会保障・人口 問題研究所
					:

※ホームページ等での公開の((可)·否) いずれかを〇で囲んでください。否の場合は、理由書を添付して下さい。

6 その他の発表 新聞掲載			[成未初9-2]
発表/掲載者名	新聞名 (朝刊・夕	刊)	掲載年月日
en to Dig.			
	CD, シナリオ, 写真, 舞台等)		
氏 名	提出物	内 容	数量
7 その他の成果 (7		١°)	
(知的財産権の取得)			
(外部資金の獲得)			
(7   HP & IL - 7 &   17)			
(4) 点开始,点型层			
(他の研究への発展)			
(その他)			

個 07-031

注:課題番号を記入してください。

### 平成19年度 学術研究助成金成果物報告書

平成21年4月24日

 日本大学総長 殿

 氏名\_\_\_\_森博英

 所属・資格\_\_\_\_経済学部・准教授

下記のとおり提出いたします。

1	種目	奨励研究	/一般研究(個人研究)/-	一般研究(共同研究) /	総合研究	注:該当する種	種目を○で囲んでください。	
2	研究課題	<b>夏</b>						
	小学校における英語教育の実践とその効果							
3	研究組約	哉(共同研	究・総合研究のみ該当し	ます)			:	
	• 研究代表	表者					]; :	
	ፖፐ ላታ፣ /\ 4	口土 /公山中山	/\ <del>+</del> n \				<i>Y</i>	
	• 研先分:	旦者 (役割	分担)				: :	
							1	
							3 1 2 2	
4	学会発表	<b>主卒 (東阜</b>	生の仕を回り 発生医療のっぱ	<b>佐たっくジェーナー しょく</b> ナーム	フナのナギは		1	
4			集の抜き刷り,発表原稿のコピー   ※ ヘ 々		A.V. 1		* ± C D	
	発表者	1名	学会名	発え ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	テーマ		発表年月	
							:	
						- SHAWER		
	***	ر د حات ۸ -اب						
5	著書・第		著書・雑誌・抜き刷り等を添付して 著書名・雑誌名		様・号	か客観的にわかる 年月	るものを添付してください。) 出版社・発行所	
	有日・も	八半日	Effects of Learning		包*方	十月	山水江。光17万	
森	博英		Childhood on English La and Affective Factors in	anguage Proficiency	20 号	2009年3月	全国英語教育学会	
			and Affective Pactors II	i Juntor High School				
							1	
							:	
							i	
							1	

6 その他の発表 新聞掲載	·		[成果物9-2
発表/掲載者名	新聞名 (朝刊・夕	刊)	掲載年月日
(表)			
その他(ビデオ,CD	,シナリオ,写真,舞台等)		
氏 名	提出物	内 容	数量
′その他の成果 (下記	のような成果があれば記入してくださし 	١,)	
知的財産権の取得)			
(外部資金の獲得)			
(他の研究への発展)			
(その他)			

\*課題番号 個 07-032

注:課題番号を記入してください。

### 平成19年度 学術研究助成金成果物報告書

平成 21 年 5 月 12 日

			氏	名_		清水	純	(清
			所属	・資格	糸	圣済学部 ·	教授	SK
下記のとおり	提出いた	します。						· · ·
1 種 目 奨	励研究 /	一般研究(個人研究) /	一般研究(共同	研究) /	総合研究	注:該当する	種目を〇で囲	んでください。
2 研究課題   台湾平埔族の分	布と歴史	的遷移に関する文化人	人類学的研究					
	NAME OF THE OWNER			7	THE CONTRACT OF THE CONTRACT O			
3 研究組織( ・研究代表者 ・研究分担者		・総合研究のみ該当し 担)	<b>ノます)</b>					
4 学会発表等	(要旨集の		-等及び発表した	ことがわか	るものを添付	けしてください。	.)	
発表者名		学会名		発表	テーマ		発表	長年月
1								
	<u> </u>							
							1	
_ tra-	=A -b- (m-a							
5 著書・雑誌 著者・執筆		・雑誌・抜き刷り等を添付して 著書名・雑誌		一の場合は投	載されたこと 巻・号	:が客観的にわか		・発行所
清水純	[	『台湾原住民研究』/「フ 『台湾原住民研究』/「フ その人々:鳥居龍蔵台湾映	ガラス乾板の中		1 2	2008年3月		70 11771
	<i></i>	の人々・局伍能限口得呼	「家門」家の選及				1	
						İ		
					ļ			
***								

6 その他の発表 新聞掲載			
発表/掲載者名	新聞名 (朝刊・夕	刊)	掲載年月日
生入			
スのh (ビデナ CD	シナリナ 写真 無力学)		
氏名	シナリオ,写真,舞台等) 提出物	 内 容	 数 量
74	жин	13 74	<i>m</i> =
		·	
 7 その他の成果 (下記 <b>の</b>	ような成果があれば記入してください	v <sub>o</sub> )	
(知的財産権の取得)			
(外部資金の獲得)			
(他の研究への発展)			
(その他)			

個 07-033

注:課題番号を記入してください。

## 平成19年度 学術研究助成金成果物報告書

日本大学系	& 長 殿			平成	21	年	3 J	12	日
口 本 人 子 が	恋 女   殷	氏 名		hai	藤	一誠			加
		所属・資格							772
下記のとおり提出	出いたします。	川内 貝竹_		性仍	<u> 11-11</u>	- 4X1	又	:	
1 種 目   奨励研	究 《一般研究(個人研究)》一		<b>公</b> 公研究	注∶該当	4する種	重目を	〇で囲	んでくだ	さい。
2 研究課題	光 人	观如元(关问如元)/	NS 다 101 7L						
都市基盤インス	フラの整備手法と財源調達								
3 研究組織(共同・研究代表者	司研究・総合研究のみ該当しま	<b>ます</b> )						2	
・研究分担者(後	役割分担)								
4 学会発表等 (	 要旨集の抜き刷り,発表原稿のコピー等		へるものを添付	してくだ	さい。)	)			
発表者名	学会名	発表	長テーマ			T	発表	——— 長年月	
	1.000.000.000.000		x - x - 30000412						
						1	:		
					••••••				
						1	-		
5 著書・雑誌論文	【 (著書・雑誌・抜き刷り等を添付してく	ださい コピ の担合い	日卦ナンナーコー	よぐ右体目とと	-d-4·	Z + 0:	t.#.4	I / 1.º	·+1 · ·
著者・執筆者	著書名・雑誌名/		巻・号	年月				してくた : • 発行	
加藤 一誠	『道路整備の資金調達と道路機 における有料道路政策と債券に	&能』/「アメリカ	日 交 研 シリーズ A-458	2008	年			政策研	
							-		

			[成果物9-2]
6 その他の発表 新聞掲載			
発表/掲載者名	新聞名 (朝刊・夕刊)		掲載年月日
その他(ビデオ, CD	, シナリオ, 写真, 舞台等)		
氏 名	提出物	内容	数量
7 その他の成果 (下記	のような成果があれば記入してください。)	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	
(知的財産権の取得)			
(外部資金の獲得)			
(他の研究への発展)			
(その他)			

個 07-034

注:課題番号を記入してください。

### 平成19年度 学術研究助成金成果物報告書

平成 21 年 3 月 12 日

		所属・資格_		経済学部・教	<b>数</b> 授	1
下記のとおり提出い	たします。					
1 種 目 奨励研究	一般研究(個人研究)	般研究(共同研究) /	総合研究	注:該当する種	目を〇で囲んで	<b>ごください。</b>
2 研究課題						
ニュースとノイズ: 金	融市場への波及と経済主体	本の期待形成に関す	る国際比	較		
3 研究組織(共同研 ・研究代表者	究・総合研究のみ該当しま	<b>きす</b> )				
• 研究分担者(役割	分担)					
N/ A 7%		water 5				
	集の抜き刷り,発表原稿のコピー等 	I		してください。)		
発表者名	学会名		テーマ	T	発表年	=月
小巻 泰之	The 28th International Symposium on Forecasting	The Reliabilit Anonymous an forecast			2008年6.	月
					:	
					i	
The state of the s	著書・雑誌・抜き刷り等を添付してく					
著者・執筆者	著書名・雑誌名	/ 論义名	巻・号	年月	出版社•	発行所
※ホームページ等での公開	<u>│</u> の((可)・否) いずれかを○で囲	 んでください。否の場合	合は,理由書	  を添付して下さ	۲ (۱ <sub>0</sub>	a

			「成果物9ー2」
6 その他の発表 新聞掲載			
発表/掲載者名	新聞名 (朝刊・	夕刊)	掲載年月日
( )			
その他(ビデオ、	CD, シナリオ, 写真, 舞台等)		
氏 名	提出物	内 容	数量
7 その他の成果 (*	下記のような成果があれば記入してくだ		4
(知的財産権の取得)		V	
(外部資金の獲得)			
(他の研究への発展)			
	けが期待形成に影響を与えるの 合,自らの期待形成を歪める可能		
めている。	.,,		
(その他)			
期待形成における情	報量の多寡が与える影響について	て,現在進めている研究"R	eal Time data"での分析
方向に大きな示唆を与 	えるものとなった。		

所属・資格\_\_\_\_\_経済学部・教授

個 07-035

注:課題番号を記入してください。

## 平成19年度 学術研究助成金成果物報告書

氏

平成 21 年 5 月 14 日

日本大学総長殿

下記のとおり提出い	<b>小たします。</b>		
1 種 目 奨励研究	一般研究(個人研究) 一般	设研究(共同研究) / 総合研究	注:該当する種目を〇で囲んでください
2 研究課題			
企業統治の会計学に	<b>男する研究</b>		
3 研究組織(共同研	研究・総合研究のみ該当しま	す)	
• 研究代表者			123 124 124
• 研究分担者(役割	<b></b> 割分担)		
4 学会発表等(要	<b>言集の抜き刷り,発表原稿のコピー等及</b>	び発表したことがわかるものを添付	してください。)
発表者名	学会名	発表テーマ	発表年月
			=======================================
			1

| 5 著書・雑誌論文 (著書・雑誌・抜き刷り等を添付してください。コピーの場合は掲載されたことが客観的にわかるものを添付してください。) 著者・執筆者 著書名・雑誌名/論文名 巻・号 年月 出版社・発行所 今福 愛志 みずほ年金レポート/イギリスの年金制度の No.77 2008.1/2 みずほ年金研究所

			[成果物9-2
6 その他の発表 新聞掲載			
発表/掲載者名	新聞名(朝刊・夕	ના)	掲載年月日
	シナリオ,写真,舞台等)		
氏 名	提出物	内 容	数 量
		-	
7 7 0 14 0 14 11 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1			
	ような成果があれば記入してください	,)	
(知的財産権の取得)			
/ 日 如次 久 の遊り			
(外部資金の獲得)			
(他の研究への発展)			
(その他)			

個 07-036

注:課題番号を記入してください。

### 平成19年度 学術研究助成金成果物報告書

平成 21 年 4 月 20 日

日本大学総長殿

 氏
 名
 大場 允晶

 所属・資格
 経済学部・教授

下記のとおり提出いたします。

				1	
1 種 目 奨励研	究 / (一般研究(個人研究) )	一般研究(共同研究) /	/ 総合研究	注:該当する種	目を〇で囲んでください。
2 研究課題					
デリバリー管理手	生法の基礎研究及び事例研究	L			
					:
3 研究組織(共同	]研究・総合研究のみ該当し				
• 研究代表者	AND				
70176174274					
・研究分担者(後	し生1ノン+ロ )				
* 训九万担有(②	(刮刀担)				
and the second s					
4 学会発表等 (要	要旨集の抜き刷り,発表原稿のコピー 	-等及び発表したことがわか	いるものを添付	してください。)	
発表者名	学会名	発表	表テーマ		発表年月
大場,大宮,山本,丸山	山, 第9回 APIEMS		developmen		2008年12月
れん		system for information design component			
		design component	repository		
				,	
					;
_ ## ## ##=#=A <del>*</del>		- (   )			
	(著書・雑誌・抜き刷り等を添付して				
著者・執筆者	著書名・雑誌	名/論又名	巻·号	年月	出版社・発行所
				l	
	L				:
		The state of the s			:
					:
			 	1	
-					
					'

新聞掲載	Jee 110 to 110 rest 1	- Til\	
発表/掲載者名	新聞名(朝刊・タ	7刊)	掲載年月日
その他(ピテオ、CD、 氏名	シナリオ, 写真, 舞台等) 		数量
74 14	for helps		
その他の成果 (下記の	ような成果があれば記入してくださ	u.)	
(知的財産権の取得)			
(外部資金の獲得)			
(他の研究への発展)			
(その他)			
( ( - 7   12 /			

個 07-037

注:課題番号を記入してください。

## 平成19年度 学術研究助成金成果物報告書

平成21年5月21日

		別偶・貸恰_		済子部・教が	文	<u> </u>
下記のとおり提出い	たします。					
1 種 目 奨励研究	/一般研究(個人研究)/一	般研究(共同研究) /	総合研究	注:該当する種	目を〇で囲	んでください。
2 研究課題						
意味論と翻訳文法	去の研究。機械翻訳用のご	女法理論を、意味語	論の立場が	いら研究する	)	
3 研究組織(共同研	究・総合研究のみ該当しる	ます)				
• 研究代表者						
が かっ ハ 4m か。 / 4m かっ	I // 4m/					
• 研究分担者(役割	分担)					
4	集の仕を見け、発生医療の一段 か	TT 4 6 50 ± 1 ± = 1, 161, 1,	フォのナエム			
	集の抜き刷り,発表原稿のコピー等 	T		してくたさい。)		
	学会名	<b>光</b> 表	テーマ		発す	長年月
						***************************************
5 著書・雑志論文 (	    著書・雑誌・抜き刷り等を添付してく	   *:さい っぱ の担合け!	3 <b>卦</b> ナムナ。 ニ ト	ようを作用されてよっよって	+ 0+3-1	
著者・執筆者	著書名・雑誌名		巻・号	年月		· 発行所
וויע איז	Proc. 11th IASTED, CATE 20				,,,,,,,	2-14/21
新田 義彦	Applying Machine Transla Language e-Learning			2008年9月	IASTED	
	Language e-Leanning					

6 その他の発表 新聞掲載			2,731,71,7
発表/掲載者名	新聞名(朝刊・タ	'刊)	掲載年月日
その他(ビデオ,C	D,シナリオ,写真,舞台等)		
氏 名	提出物	内 容	数量
7 その他の成果 (下	 記のような成果があれば記入してくださり	,\ <sub>o</sub> )	
(知的財産権の取得)			
(外部資金の獲得)			
(他の研究への発展)			
(その他)			

\*課題番号 個 07-038

注:課題番号を記入してください。

## 平成19年度 学術研究助成金成果物報告書

平成 21 年 4 月 11 日

	<i>D D D D D D D D D D</i>						
		氏	名		山岸 有	了了	鱼
		所属	・資格	, , , , ,	経済学部・	准教授	(E)
下記のとおり提出い	たします。						
1 種 目   奨励研究	一般研究(個人研究)	 般研究(共同	 研究) / 糸	※合研究	注:該当する	重目を○で囲ん	でください。
2 研究課題			312 <b>2</b> 7 7 4				
1930年代地方にお	ける「文化活動」について						
						# 5 -	
3 研究組織(共同研 ・研究代表者	究・総合研究のみ該当しま	ミす)					
初元仅经有							
・研究分担者(役割	分担)						
4							
	集の抜き刷り,発表原稿のコピー等。 	及び発表した。			してください。)	T	
発表者名	学会名	/ <b>\</b>		テーマ	***************************************	発表	-
山岸郁子	日本近代文学会		l版のポリ <sup>・</sup>	アイクス		2008年1	0月26日
	著書・雑誌・抜き刷り等を添付してく		の場合は掲載				
著者・執筆者	著書名・雑誌名)	/論文名		巻·号	年月	出版社	・発行所
			l l				

6 その他の発表 新聞掲載			[成未初9一2]
発表/掲載者名	新聞名 (朝刊・タ	7刊)	掲載年月日
· *			
7.04 (x=+ 0)	ン シムリチ 写古 無五然		
その他 (ヒテオ, CI	D, シナリオ, 写真, 舞台等) 		数量
77 71	жину	, 1 A	
		い。)	I
(知的財産権の取得)			Parameter Service
(外部資金の獲得)			
(他の研究への発展)			
(その他)			

個07-039

注:課題番号を記入してください。

# 平成19年度 学術研究助成金成果物報告書

平成21年4月/6日

4 人 子 杺 皮   殿	氏 名 長谷川	啓之	
	所属・資格商学	お・教授	
下記のとおり提出いたします。			

1 種 目   奨励研究	∕○一般研究(個人研究) / 一	般研究(共同研究	宅) / 総合研究	七   注:該ヨりる性	里日をして田	んでください。
2 研究課題						
グロ・	ーバル化時代における海タ	<b>小進出日系企</b>	業の経営課題	頁		
				_		
3 研究組織(共同研	「究・総合研究のみ該当しる	<u> </u>				
		<b>+</b> 9 /				
・研究代表者						
	1 1 1 1 1 1					
・研究分担者(役割	分担)					
						,
4 学会発表等 (要旨	集の抜き刷り,発表原稿のコピー等	及び発表したこと	がわかるものを流	「対してください。)		The state of the s
発表者名	学会名		発表テーマ		発表	<b>長年月</b>
長谷川 啓之	日本経済社会学会		発展と社会発	展:近代化の需	2008年9	日 97 口
人在川 存之	日本柱仍任会于会	給理論序説			2000 + 9	7 21 0
	-				}	
		^				
					1	,
		}				
				***************************************		
	İ					
5 著書・雑誌論文 (	(著書・雑誌・抜き刷り等を添付してく	ださい。コピーの場	給は掲載されたこ	ことが客観的にわかる	るものを添付し	てください。)
著者・執筆者	著書名・雑誌名/	論文名	巻·号	年月	出版社	・発行所
	「現代アジア事典	fr I				
長谷川 啓之 監修	・外商投資商業企業			2009年4月	文貞	党
	・中国のバイオテウノロジー			2000   173	~~	
				}		
	·					
				Ì		
				_		
	-					
	1					1

新聞掲載			
発表/掲載者名	新聞名(朝刊・夕	刊)	掲載年月日
その他(ビデオ, CD,	ンナリオ,写真,舞台等)		
氏 名	提出物	内容	数量
その他の成果 (下記のよ	うな成果があれば記入してください	٧.)	
知的財産権の取得)			
以対次人の集化)			
外部資金の獲得)			
他の研究への発展)			
その他)			

個07-040

注:課題番号を記入してください。

#### 平成19年度 学術研究助成金成果物報告書

平成21年4月15日

日本大学総長殿

氏	名	市村 隆哉	
所属・	資格	商学部・教授	

1 種目	奨励研究	/〇一般研究(個人研究) / 一	般研究(共同研究	究) / 総合研究	注:該当する程	重目を〇で囲	んでください。			
2 研究課題										
テクノロジーとマネジメントの融合によるプロダクト・イノベーション・プロセスの研究										
3 研究組	3 研究組織(共同研究・総合研究のみ該当します)									
・研究代			<b>&gt;</b>							
*///2011	<b>1</b> 2.1									
・研究分	担者(役割	分担)								
4 学会発	表等 (要旨	集の抜き刷り,発表原稿のコピー等	及び発表したこと	がわかるものを添付	してください。)					
発表	者名	学会名		発表テーマ		発表	<b>長年月</b>			
市村	隆哉	(社)経営工学会	21世紀には	おける経営工学	研究の展望	平成	20年			
1114.1	性以	(江) 柱占工于云	と課題			1月	9日			
					•					
			1							
							,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,			
5 著書・	雑誌論文(	 著書・雑誌・抜き刷り等を添付してく	ださい。コピーの場	場合は掲載されたことが	 が客観的にわかる	L らものを添付し	てください。)			
著者・		著書名・雑誌名/記		巻・号	年月		・発行所			
		1477014141414141414141414141414141414141					······································			
						`				
				}						
			·	,						

新聞掲載 発表/掲載者名	新聞名 (朝刊·夕	刊)	 掲載年月日
光仪/19\141	が1月10日 (刊1月 ク	10)	150 45√ T / 1 □
その他(ビデオ, CD,	シナリオ,写真,舞台等)		
氏 名	提出物	内 容	数量
	·		
その他の成果(下記のよ	うな成果があれば記入してください	.)	
町的財産権の取得)			-
ト部資金の獲得)			
也の研究への発展)			
その他)			
(m)			

課題番号

個07-041

注:課題番号を記入してください。

### 平成19年度 学術研究助成金成果物報告書

2009年 5月

8日

日本大学総長殿

所属・資格 商 学 部

1 種目 奨励研究	一般研究(個人)/一般研究	重目を〇で囲ん	しでください。							
2 研究課題										
地球規模の少子高齢化への先進諸国の対応										
一 日英両国における対応の比較を中心として 一										
3 研究組織(共同研究・総合研究のみ該当します)										
・研究代表者						,				
・研究分担者(役割	分担)					:				
	,									
4 学会発表等 (要旨	- 集の抜き刷り,発表原稿のコピー等	及び発表したことがわか	るものを添付	してください。)						
発表者名	学会名	発表	麦テーマ	_	発表	年月				
			-	-						
	:									
,										
						-				
		,								
	著書・雑誌・抜き刷り等を添付してく									
著者・執筆者	著書名・雑誌名/		巻·号	年月	出版社	発行所				
	独立行政法人日本学生支	2援機構編								
	『留学交流』		20 巻	2008年						
真 屋 尚 生		における留学生	20 巻 6 号	6月	時評社					
	受け入れへの取組」									
	pp. 18-21									

 $<sup>\</sup>times$  ホームページ等での公開の( $\overline{\mathbf{n}}$ ・否) いずれかを $\bigcirc$ で囲んでください。否の場合は、理由書を添付して下さい。

6 その他の発表 新聞掲載		,		[成未初9ー2]		
発表/掲載者名	新聞名 (朝刊・	新聞名 (朝刊・夕刊)				
. ,						
その他(ビデオ, CI	),シナリオ,写真,舞台等)					
氏 名	提出物	内	容	数量		
		Ann				
7 その他の成果 (下記	己のような成果があれば記入してくださ 	(v.)				
(知的財産権の取得)						
	•					
(外部資金の獲得)						
(他の研究への発展)						
(12 - 5 4) 5 6 5 5 6 12 5 7						
				•		
				,		
(7. 0 /h)						
(その他)						
				. ,		
				,'		

.

個07-043

注:課題番号を記入してください。

#### 平成19年度 学術研究助成金成果物報告書

平成21年4月10日

日本大学総長殿

氏 名_	福田昌義	
所属・資格	商学部・教授	

1 種目	奨励研究 .	/ 一般研究(個人研究)/	一般研究(共同研究	究) / 総合研究	注:該当する種	目を〇で囲ん	んでください。			
2 研究課題			-	•						
社会起業家の	の活動と	「ベンチャーマネジメ	ソント」の応用	及びその限界						
3 研究組織	(共同研	究・総合研究のみ該当し	<b>」ます)</b>	-			3			
・研究代表	渚						-			
・研究分担者(役割分担)										
- 柳九万担	14(仅刮	刀 1旦 /					ž.			
				· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·						
4 学会発表	等(要旨	集の抜き刷り,発表原稿のコピ <del>-</del>	- 等及び発表したこと	がわかるものを添付 	してください。)					
発表者	名	学会名		発表テーマ			年月			
福田昌義		国際会議 Social Entrepreneurs	Social Entre Market and	preneurship: Co Meaning	nnecting	2008年1	月			
		Summit 2008	(1)Showcasin	g entrepreneuri						
		(ダボス会議の分科会)		s: Issues Catal t for Social Tra						
			(2)Showcasin	g entrepreneuri	al					
				s: Regions Asia g the Resource		,	,			
			Round I-I	II						
			(別紙参照)	こパネリストとし	(-					
				•						
5 著書・雑	誌論文 (	著書・雑誌・抜き刷り等を添付して	てください。コピーの場	場合は掲載されたこと	が客観的にわかる	ものを添付し	てください。)			
著者・執	筆者	著書名・雑誌名。	/論文名	巻·号	年月	出版社	・発行所			
				<u>.</u>	,					
	1									
							-			
							:			
				. 1						
V/ 1 .0 125	サマック 八田 の	、(司) 不) いぞれもまへて	·m / - / - /		ナエムレーテン	<b>-</b>				

			[成果物9-2]
6 その他の発表 新聞掲載			
発表/掲載者名	新聞名 (朝刊・夕	FIJ)	掲載年月日
		*	:
		-	
40			
その他(ビデオ)	 CD, シナリオ, 写真, 舞台等)		
		والمراجع المالي	. ш. 🖯
氏 名	提出物	内 容 	数量
7 その他の成果 (7		)	-
		0 /	
(知的財産権の取得)			
/// / A NEW />			
(外部資金の獲得)			
(他の研究への発展)			
日本経営教育学会 第	55 同个国研究大会		
	55 日王国明ルバム ディスカッション「社会起業家とソ	ーシャル・イノベーション	/   の起生尹華
	, ィスカリンヨン「社会起来なご) 20 年 7 月 1 日、東京・青山学院大		7」の報口有承
ハイリスト(干成	20 年 7 月 1 日、宋京、自田子阮八	<del>」</del>	
(その他)			

個07-044

注:課題番号を記入してください。

#### 平成19年度 学術研究助成金成果物報告書

平成21年4月25日

日本大学総長殿

1 4		7	₩C?	K	BtX					614
						氏	名	小阪隆秀	<b>季</b>	(FI)
						~ =	Mrs. I.fo	-t- \\\ -t-		9
						<b></b>	・資格	商学部		4.
下記	のとま	3り 扱	と出い	へたしま	す。					

注:該当する種目を〇で囲んでください。 種 目 | 奨励研究 / 9 一般研究(個人研究) / 一般研究(共同研究) / 総合研究 2 研究課題 トヨタウェイとトヨタ生産方式 3 研究組織(共同研究・総合研究のみ該当します) ・研究代表者 ·研究分担者(役割分担) 学会発表等 (要旨集の抜き刷り,発表原稿のコピー等及び発表したことがわかるものを添付してください。) 発表者名 学会名 発表テーマ 発表年月 5 著書・雑誌論文 (著書・雑誌・抜き刷り等を添付してください。コピーの場合は掲載されたことが客観的にわかるものを添付してください。) 年月 出版社・発行所 著者・執筆者 著書名・雑誌名/論文名 巻・号 TBUSINESS AND SOCIETY 2007年 Bunrikaku publisher 小阪隆秀 Business and Society under 12月 Globalization

発表/掲載者名	新聞名 (朝刊・夕	'刊)	掲載年月日
NAME OF TAXABLE PARTY.	WILER H. PATER	147	ا ۱/۱ کیل کور
	· .		
j			
その他(ビデオ, CD,	シナリオ、写真、舞台等)		
氏 名	提出物	内 容	数量
		t	
その他の成果 (下記のよ	うな成果があれば記入してください	١,)	
知的財産権の取得)	-		
·			
外部資金の獲得)			
他の研究への発展)			
その他)			

名\_\_\_\_\_五十嵐 邦正

個07-045

注:課題番号を記入してください。

# 平成19年度 学術研究助成金成果物報告書

氏

平成21年3月24日

	+	-	<b>≥</b>	84	E	日 元 元
日	本	大	学	総	長	殿

		所属・う	資格 商	学部・教授						
下記のとおり提出	出いたします。									
1 種目 奨励研	f究 /o一般研究(個人研究) / 一	·般研究(共同研究	究) / 総合研究	注:該当する	種目を〇で囲ん	んでください。				
2 研究課題 出資者貸付金の自己資本化制度に関する研究										
	司研究・総合研究のみ該当しま	ます)								
・研究代表者										
・研究分担者(行	<b>殳割分担</b> )									
		NAMES TO A STATE OF THE STATE O								
4 学会発表等 (	要旨集の抜き刷り,発表原稿のコピー等	及び発表したこと	がわかるものを添付	してください。	)					
発表者名	学会名		発表テーマ		発表	年月				
					-					
					***************************************					
			I							
	l .									
	,									
·						9				
					A. Control of the con					
5 著書・雑誌論文			T							
著者・執筆者	著書名・雑誌名/論 「資本会計制度論」		巻・号	年月	出版社・					
五十嵐 邦正	第6章 ドイツ出資者借入金の	の資本化制度	単著	2008.11	(㈱森山	」書店				
					nouronal taxas					
					-					

その他の発表 新聞掲載		All Annual	-		,	
発表/掲載者名	新聞名(朝刊	刊·夕刊)		掲	<b>域</b> 年月日	,
		-				
*			`			
i						
その他(ビデオ, CD, シ		)	****			
氏 名	提出物		内 容	ř	数	量
				:		
			No weather the			
その他の成果 (下記のよ	うな成果があれば記入してく	ださい。)				
知的財産権の取得)						
						,
外部資金の獲得)						
他の研究への発展)						
その他)						

個07-046

注:課題番号を記入してください。

#### 平成19年度 学術研究助成金成果物報告書

平成21年3月16日

日本大学総長殿

			氏	名	佐藤	猛	ARE
			所属・	資格	商学部・	教授	题
-	下記のとおり提出い	たします。					
1	種 目 奨励研究		般研究(共同研	究) / 総合研究	注:該当する	種目を〇で囲ん	んでください。
2	研究課題	7 4 124 174 (11)	142 41 7 11 7 11 1 14 1	<u> </u>			
		のサーキット・ブレース	1ーの研究				
			• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •				
3	研究組織(共同研	「究・総合研究のみ該当しま	 きす)				
	・研究代表者						
							Sir
	・研究分担者(役割	]分担)					
4		集の抜き刷り,発表原稿のコピー等	及び発表したこと 		してください。	)	-
	発表者名 	学会名	,	発表テーマ		発表	年月
-							
-						-	
						·	
						-	
-							
				2			
5		著書・雑誌・抜き刷り等を添付してく					
	著者・執筆者	著書名・雑誌名/i 「商学集志」	<b>耐义名</b>	巻・号	年月	出版社・	発行所
	佐藤 猛	サーキット・ブレーカーに関する	一考察	78 巻 3 号	2008.12	日本大学商	学研究会
-		- 米国 1987 年 10 月クラッシ i	ュの夏物ー				
				, .			
			2.00		300243		
				·	,		
							1

<ul><li>3 その他の発表 新聞掲載</li><li>発表/掲載者名</li><li>その他(ビデオ, CD, シナリ 氏 名</li></ul>		・夕刊)	掲載年	月日
発表/掲載者名 その他(ビデオ, CD, シナリ		•夕刊)	掲載年	月日
その他(ビデオ, CD, シナリ				
	1上 写古 無公然)			
	1.4 写古 無人燃)			
	) 上 写古 無公然)			
氏 名	(17) 子具,舜曰寺)			
		内 容		 数 量
			•	
その他の成果 (下記のようなほ	成果があれば記入してくだ	່ວ່າ.)		
 知的財産権の取得)		was a second of the second of		
シャル・シャン・ア (4)				
外部資金の獲得)				
.,				
他の研究への発展)				
Z 0 (h)				
その他)				

11507-047

注:課題番号を記入してください。

# 平成19年度 学術研究助成金成果物報告書

平成 21年 3月 25日

日本大学総	長 殿					
		氏 名	Francisco Constitution of the Constitution of	児玉 充		此
		所属・資格	•	商学部 勃	<b>教授</b>	
下記のとおり提出い	たします。					
1 種 目 奨励研究	/ 一般研究(個人研究) / 一般	研究(共同研究)	/ 総合研究	注:該当する種	i 直目を○で囲ん	っでください。
2 研究課題				<u> </u>		
ICT を活用した映像コ	コミュニケーションによる知	叩識創造に関す	る研究			
	· · ·					
	究・総合研究のみ該当しまっ	<b>力</b>				
・研究代表者						
・研究分担者(役割	分担)					
·					٠	
4 学会発表等(要旨	 集の抜き刷り、発表原稿のコピー等及:		かるものを添付	してください。)	were the second	
発表者名	学会名		表テーマ	0 (1,000)	発表	年月
					, , ,	
		***************************************				
				· 		
·		·				-
	著書・雑誌・抜き刷り等を添付してくだ					
著者・執筆者	著書名・雑誌名/		巻·号	年月	出版社	
Mitsuru Kodama	New Knowledge Creation Thro Capability	ugh ICT Dynamic	;	2008年8月	Informati Publishin	on Age
,						

発表/掲載者名	新聞名(朝刊・	夕刊)	掲載年月	В
) 19/24 H.H	AZTENIA CIATA		1644 1 7 1	,
				***************************************
	•			
その他(ビデオ, CD,	シナリオ、写真、舞台等)	and the second s		
氏 名	提出物	内 容		数量
その他の成果 (下記の	)ような成果があれば記入してくださ	(1°)		
 印的財産権の取得)				,
	•			
	•			
		•		
	•			
小部資金の獲得)				
也の研究への発展)				
	•			
			,	
			:	
5-10/41)				
この他)				

11월07-048

注:課題番号を記入してください。

#### 平成19年度 学術研究助成金成果物報告書

平成 21年4 月1日

日本大学総長殿

氏 名 堀 江 正 之



所属・資格 商 学 部・教 授

1	種 目 奨励研究	/o一般研究(個人研究) / 一	般研究(共同研究	) / 総合研究	注:該当する種	種目を○で囲ん	でください。
2	研究課題						
	IT 統制べい	<i>ノ</i> チマーキング・モデル	開発のための	基礎研究			
3 .	研究組織(共同研 研究代表者	肝究・総合研究のみ該当し	ます)				
	研究分担者(役害	引分担)					
4	学会発表等 (要旨	  集の抜き刷り,発表原稿のコピー等	及び発表したことが	 べわかるものを添付	してください。)		~=
	発表者名	学会名		発表テーマ		発表	年月
堀江	正之	システム監査学会	「JIPDEC i 熟度」	調査にみる IT	が統制の成	平成 20 年	6月
							·
5	著書・雑誌論文	(著書・雑誌・抜き刷り等を添付してく		合は掲載されたこと	が客観的にわかる	ものを添付し	てください。)
	著者・執筆者	著書名・雑誌名		巻・号	年月	出版社・	発行所
堀江	正之	「我が国における IT 続 『商経学叢』	潮の放熱度」	第 55 巻 第 1 号	平成20年7 月	近畿大学	
ing							
<b>ж</b> т	ームページ等での公開	の (司・否) いずれかを○で囲	んでください。否	の場合は、理由書	を添付して下る	さい。	

6 その他の発表 新聞掲載							
発表/掲載者名							
(99)							
その他(ビデオ、	CD, シナリオ, 写真, 舞台等)						
氏 名	提出物	内 容	数量				
7 その他の成果 (	下記のような成果があれば記入してくだ	さい。)					
(知的財産権の取得)							
(外部資金の獲得)							
平成 20 年度 科学研究	究費補助金 基盤研究 (C)「事業	ぎリスクの開示と保証に関するフ	『ロトタイプの開発」				
(他の研究への発展)							
(7 0 11)							
(その他)							

2 研究課題

\*課題番号

個07-049

注:課題番号を記入してください。

## 平成19年度 学術研究助成金成果物報告書

1 種目 奨励研究 / 一般研究(個人研究) / 一般研究(共同研究) / 総合研究

平成 21 年 4 月 2 日

注:該当する種目を〇で囲んでください。

日本大学総長殿

氏名	村	井	秀	樹	
所属・資格		商学	部 •	教授	(D)

下記のとおり提出いたします。

EU域内のエネルギ 	一政策と排出権取引会計基	5年の相関性				# · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
3 研究組織(共同研 ・研究代表者	究・総合研究のみ該当しま	(す)				
・研究分担者(役割	分担)					
<i>f</i>						
4 学会発表等(要旨	集の抜き刷り、発表原稿のコピー等	及び発表したことがわか	るものを添付	してください。)	THE PARTY OF THE P	
発表者名	学会名	発表	テーマ		発表	年月
村井 秀樹	日本社会関連会計学会 第 21 回全国大会 統 一論題報告	排出量取引の国 ーボン・マネジ 性 —	際動向と メントの	展望― カ 構築の必要	2008年	11月1日
					7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7	
					GEOT TO A STATE OF THE STATE OF	
					0.000	
				i	The property of the second	`.
					The state of the s	
	著書・雑誌・抜き刷り等を添付してく					
著者・執筆者	著書名・雑誌名	/論文名	巻·号	年月	出版社	• 発行所
				·	**************************************	
					L	
					The state of the s	

※ホームページ等での公開の(可・否) いずれかを〇で囲んでください。否の場合は、理由書を添付して下さい。

....

6 その他の発表				[成果物 9 - 2
新聞掲載				
発表/掲載者名	新聞名(朝刊	·夕刊)	掲	載年月日
			-	
· .				-
その他(ビデオ,	CD,シナリオ,写真,舞台等)			
氏 名	提出物	内 名	\$	数量
		,		
		-	N.	
7 その他の成果 (*	下記のような成果があれば記入してくだ	さい。)		
(知的財産権の取得)				
112 2 22 137				
(外部資金の獲得)				
(他の研究への発展)		·		
(18.00 1917)				
(その他)				
			•	
,				

\*課題番号 個 0 7 - 0 5 0

注:課題番号を記入してください。

### 平成19年度 学術研究助成金成果物報告書

平成21年 4月10日

日本大学総長殿

		氏 名_		安 田	武彦	(重)
		所属・資格_		商学部	· 教授	
下記のとおり提出い	たします。	_	,			
1 種 目 奨励研究	/ ○一般研究(個人研究) —	般研究(共同研究)	総合研究	注:該当する種	目を〇で囲ん	んでください。
2 研究課題						
東アジアのクリエイテ 	ィブ産業におけるネットワ	フーク形成の特性に	こ関する比	較研究	^	
3 研究組織(共同研 ・研究代表者	究・総合研究のみ該当しま	<b>(す)</b>				
   ・研究分担者(役割	公扣					
· 妍九万担有(仅剖 	<b>万担</b> )					
4 学会発表等 (要旨	集の抜き刷り,発表原稿のコピー等		いるものを添付	してください。)		
	学会名	発表	表テーマ		発表	—————————————————————————————————————
安田武彦	日本消費経済学会	サービス産業の競力ベーションの促		サービス・イ	平成20	年9月
		ノベーションの促	压			
						-
5 著書・雑誌論文 (	     著書・雑誌・抜き刷り等を添付してく	ださい。コピーの場合は		が客観的にわかる	ものを添付し	てください.)
著者・執筆者	著書名・雑誌名		巻·号	年月	<del></del>	・発行所
·						

6 その他の発表 新聞掲載			Elwaria C
発表/掲載者名	新聞名(朝刊・タ	夕刊)	掲載年月日
その他(ビデオ.	 CD, シナリオ, 写真, 舞台等)		
氏 名	提出物	内 容	数量
	,		
7 その他の成果 (**	下記のような成果があれば記入してくださ	u.)	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
(知的財産権の取得)			
(外部資金の獲得)			
(他の研究への発展)			
(その他)			